

憲法・平和・人権／反核／脱原発のとりくみ一覧

北海道

a. =09/3/13イラク戦争から6年「抵抗する勇氣 戦争を拒否する若者たち」札幌講演会(主催)。3/20戦争をやめろ!アフガニスタン・イラク・パレスチナに平和を!」3.20さっぽろピースウォーク(主催/400名)。3/25 講演会「海上自衛隊ソマリア沖派遣の問題点」(主催/100名)。4/17千歳基地への米空軍戦闘機訓練移転に抗議し、その撤回を求める要請(北海道防衛局)。4/18米空軍戦闘機・千歳基地訓練移転反対全道集会(共催/500名)。5/3憲法を私たちの手に!5.3憲法集会(実行委/250名)。5/3憲法を語ろう!リレートーク(実行委)。7/9浜大樹揚陸訓練反対!7.9全道抗議集会(主催/800名)。8/15不戦の日!8.15北海道集会(実行委/100名)。10/21-10.21国際反戦デー北海道集会(主催/150名)。10/23米第7艦隊・掃海艇「パトリオット」寄港を拒否する申し入れ(函館市長宛)。10/30米海軍掃海艇「パトリオット」函館寄港反対集会(主催)。11/20JR不採用問題の解決に向けた11.20北海道集会(主催/300名)。11/24天皇制と砂川政教分離訴訟を考える道民集会(実行委/200名)。11/26東千歳駐屯地における日米共同演習反対の申し入れ(北海道防衛局宛)。11/29日米共同演習に反対する全道集会(共催/500名)。12/8あの事実は決して忘れない!12.8北海道集会(実行委/200名)。10/1/15陸上自衛隊第1空挺団「北方積雪地演習」の中止を求める要請(北海道防衛局)。普天間基地はいらない街頭宣伝行動(主催)。1/19米海軍第7艦隊旗艦「ブルーリッジ」の入港を許可しないよう求める要請(小樽市長宛)。1/30みんなで平和憲法を守り、教育を創る全道集会(主催/名)。2/11第33回紀元節復活反対2.11道民集会(実行委/600名)。2/13-23年目の2.16JR採用差別事件の政治決断を迫る北海道総行動(実行委)。2/14住基ネット違憲判決をかちとる全道集会(後援)。3/20「戦争をやめろ!米軍基地はいらない!アフガン・イラク・パレスチナに平和を!」3.20さっぽろピースウォーク(主催)。

b. =09/3/2プルサーマル計画反対街頭宣伝行動(主催)。プルサーマル計画は絶対認めない!3.2全道集会(主催/500名)。3/3プルサーマル計画反対街頭宣伝行動(主催)。4/26-23年目の4.26チェルノブイリデー記念講演会(市民実行委/200名)。4/30幌延深地層研究計画における「実規模設備整備事業」に関する要請(北海道)。7/2泊原発3号機でのプルサーマル計画変更にかかわる申し入れ(北電宛)。9/16再生可能なエネルギー発電を考える講演会(主催)。9/18再生可能なエネルギー利用を推進する街頭宣伝行動(主催)。10/20泊原発2号機使用済み核燃料搬出に対する抗議および放射能を出さないエネルギーへの転換を求める申し入れ(北電宛)。11/23北海道への核持ち込みは許さない!11.23幌延デー北海道集会(主催/1,000名)。11/25泊原発1号機営業運転から20年、反原発について考える全道集会(主催/200名)。12/13泊原発3号機の営業運転に反対し、プルサーマル計画の撤回を求める緊急全道集会(主催/650名)。12/14泊原発3号機の営業運転の中止とプルサーマル計画の撤回を求める申し入れ(北電宛)。10/1/24泊原発と活断層問題について考える学習会(主催/200名)。

青森

a. =09/3/10裁判員制度学習会(平和労組会議/67名)。3/13海上自衛隊ソマリア沖派遣反対緊急抗議集会(憲法を守る青森県民の会/73名)。3/25憲法を守る街頭行動(憲法を守る会)。3/25第18回憲法問題学習会(憲法を守る会/30名)。4/23憲法を守る街頭行動(憲法を守る会)。5/3第8回平和憲法を守る青森市民集会(憲法を守る会/42名)。5/3憲法を守る歩こう歩こう大会(実行委員会/26名)。5/3青森県九条の会憲法記念日のつどい(青森県九条の会)。5/15第19回憲法問題学習会(憲法を守る会/36名)。5/26憲法を守る街頭行動(憲法を守る会)。5/28P3C哨戒機ソマリア海賊対策派遣青森緊急抗議集会(憲法を守る会/37名)。6/6守ろう雇用!6.6青森県民集会(社民党/155名)。6/12憲法を守る街頭行動(憲法を守る会)。6/19「海賊対処法案」衆議院強行採決青森緊急抗議集会(憲法を守る会/41名)。7/1「戦争をしない国 日本」上映会(憲法を守る会/32名)。7/22憲法を守る街頭行動(憲法を守る会)。8/15第28回8.15くり返すまい戦争への道集会(実行委員会/42名)。9/12青森県九条の会「奥平康弘」講演会(青森県九条の会)。10/6海上自衛隊大湊地方隊「はまざり」ソマリア沖派遣反対!緊急抗議集会(憲法を守る会/48名)。10/13ソマリア沖交代部隊派遣反対!緊急抗議集会(憲法を守る会/44名)。11/4憲法を守る街頭行動(憲法を守る会)。11/21青森県九条の会「小森陽一」講演会(青森県九条の会)。12/8第28回12.8くり返すまい戦争への道集会(実行委員会/71名)。10/1/19第21回憲法問題学習会(憲法を守る会/43名)。2/3ソマリア沖交代部隊・海上自衛隊八戸航空基地「P3C」派遣反対!2.3青森緊急抗議集会(憲法を守る会/58名)。2/20米軍三沢基地はいらない!2.20三沢集会(社民党・平和労組会議・原水禁/200名)。

b. =09/3/17～31県内各B反核学習会(青森県反核実行委員会/245名)。3/27チェルノブイリ子ども支援ネット街頭カンパ(青森・チェルノブイリ子ども支援ネット)。4/3六ヶ所再処理工場の本格操業中止を求める申し入れ(青森県・日本原燃へ)(青森県反核実行委員会・原水禁国民会議・原子力資料情報室)。4/4第24回4.9反核燃の日全国集会(止めよう再処理!全国実行委員会・止めよう再処理!青森県実行委員会/1,295名)。4/4-4.9反核燃の日全国交流集会(止めよう再処理!全国実行委員会/299名)。4/24チェルネット街頭カンパ(チェルネット)。4/24-4.26を風化させない集い(チェルネット/35名)。5/22チェルネット街頭カンパ(チェルネット)。5/24大間原発着工抗議集会(市民団体/120名)。6/12六ヶ所再処理工場で6月6日に発生した作業員被曝問題に関する申し入れ(青森県・日本原燃へ)(社民党・平和労組会議・原水禁)。6/13非核平和行進(原水禁)。6/19チェルネット街頭カンパ(チェルネット)。7/1労働者被曝問題を過小評価する日本原燃の体質改善を求める申し入れ(青森県・日本原燃へ)(社民党・平和労組会議・原水禁)。7/1低レベルドラム缶の安全管理の徹底を求める申し入れ(青森県・日本原燃へ)(社民党・平和労組会議・原水禁)。7/24チェルネット街頭カンパ(チェルネット)。7/31六ヶ所再処理工場の二重派遣問題に係る申し入れ(青森県・日本原燃へ)(社民党・平和労組会議・原水禁)。9/8六ヶ所再処理工場の竣工延期計画に関する申し入れ(青森県へ)(社民党・平和労組会議・原水禁)。9/25チェルネット街頭カンパ(チェルネット)。10/23チェルネット街頭カンパ(チェルネット)。10/24大間原発反対現地交流会(大間原発に反対する地主の会/41名)。10/29六ヶ所再処理工場高レベル廃液配管液体漏れ及び竣工前永久停止の申し入れ(青森県・日本原燃へ)(社民党・平和労組会議・原水禁)。11/17日本原燃保安規定違反文書指示に関する申し入れ(青森県・日本原燃)(社民党・平和労組会議・原水禁)。11/22「下北半島の原子力施設と活断層について」考えるシンポジウム(市民団体)。11/27チェルネット街頭カンパ(チェルネット)。10/1/12県民の安全と国民負担軽減のために再処理操業中止を求める申し入れ(青森県・日本原燃)(社民党・平和労組会議・原水禁)。

岩手

a. =5.3に「護憲連盟」「憲法を活かし拡げる岩手の会」共同で意見広告。2.11、5.3、8.15、12.8などに各地区街頭・カンパ活動(地域のアンバラあり)。各地区で憲法学習会。11/1～3護憲全国大会へ各参加団体に護憲連盟が呼びかけ参加。

b. =4.9反核燃の日行動に原水禁・平和環境権労組C共同でとりくみ、青森県集いに約40名参加。6月に連合岩手・原水禁・核禁会議・護憲連盟4者による「平和運動実行委員会」を設置し、原水禁世界大会に向けた諸行動。連動して各地域でも「地域実行委員会」。県内4コースの平和行進、県平和集会街頭行動、地区集会もしくは行進引継ぎ集会。その他、県原水禁が、各地区街頭・署名・カンパ活動(地域のアンバラあり)。各自治体への被爆者見舞金の拠出と原爆投下時のサイレン吹鳴の要請活動一ほぼ全自治体に要請し、35～32自治体が賛同協力。)岩手県・滝沢村に建設されている「RMC」に新たに、研究用放射性廃棄物処理工場の建設計画に反対する署名活動など。

宮城

a. =09/3/佐高信政治塾開講(年5回)。5/3憲法を活かす県集会。5/16～19沖縄平和行進。9～10/市民自主大学・今憲法を守ることの意味(県護憲平和C、県内7会場)。仙台は護憲学習会(市内5会場)。10/25第15回いわい祭り。12/8JR不採用事件の早期解決を求める県民集会。12/15日米合同演習に反対する申し入れ(県・防衛施設局)。12/22アジアアフリカ救援米輸送式。10/1/4新春時局講演会。2/5～6平和労組会議・社民党政策交流会。2/7王城寺原での日米共同演習・普天間基地返還・新基地建設反対県集会。2/8～春闘講座(県内12会場)。

b. =09/4/4～5反核燃集会。6/22～27プルサーマル学習会(県内6会場)。6/27平和と行進。7/21～25反核平和の火リレー。7/20原爆被害者の会追悼式。8/15母親の平和行進。9/24プルサーマル問題を考える宮城県連絡会結成。10/1プルサーマル問題宮城県への申し入れ。女川3号機プルサーマル反対署名提出。12/21プルサーマル問題宮城県への申し入れ。12/25プルサーマル問題の声明発表

秋 田

a. =09/5/3意見広告掲載(秋田魁新報)、憲法記念日全県一斉行動。5/14～17-5.15沖繩平和行進。5/17-5月期憲法学校(湯浅誠・講師)。5/23秋田県朝鮮人強制連行調査団フィールドワーク(男鹿)。5/30～6/1勤労協全国総会(石川)。6/28～30花岡事件慰霊行動関連事業・李政美コンサート(由利本荘、大館)。6/29花岡事件6.30シンポ(大館)。6/30花岡事件慰霊祭(大館)。7/4朝鮮人強制連行犠牲者慰霊式(八峰町)。7/12長木川フェスティバル(食水緑・労農会議)、7/24日朝国交正常化を求める連絡会総会。8/8県平和センター総会・8月期憲法学校(大地進秋田魁新報論説委員長)。8/16～19-8.15秋田県平和展。8/27米軍イージス艦寄港抗議集会。9/5～6フロンティア研究会(助言者:高橋哲哉)。10/3～4平和友好祭秋田県祭典。10/17-10月期憲法学校(狭山事件:石川一雄・講師)。10/24花岡平和記念館竣工式。11/1～3護憲大会。12/8戦争への扉を開いた12.8を考える県民集会(高橋哲哉・講師)他2地区で集会。10/1/30普天間基地いらない新基地建設を許さない1.30全国集会(30名)。2/19男鹿地区憲法学校。2/23能代地区憲法学校。2/24湯沢地区憲法学校。2/26本荘地区憲法学校。2/26自治研センター地財学習会。2/27アジアアフリカ支援米10周年祝賀会(大館・労農会議)。2/28大仙仙北地区憲法学校。3/9秋田中央地区憲法学校。

b. =09/4/4反核燃日行動・止めよう再処理全国集会(青森)。6/10～24秋田県青年女性反核平和の火リレー。原水禁平和行進:7/2鹿角地区、7/6大館地区、7/21能代地区、7/31男鹿地区。10/3エネルギー政策の転換を求める全国集会。

山 形

a. =09/4/24平和センター学習会(又市征治参議員・講師、140名)。5/3県九条の会・憲法ネットワーク、街宣行動(25名)、憲法記念日講演会「戦争で得たものは憲法だけだ-日本を滅茶苦茶にする麻生政権」(佐高信・講師、280名)、青年護憲学習会(30名)。5/14～17沖繩平和行動(15名)。5/30～6/1第24回日本勤労協全国総会(12名)。6/13～19長編ドキュメンタリー「ひめゆり」上映・講演。8/3米国海軍艦船(イージス艦)酒田港入港、抗議申し入れ(県・酒田市)。9/6平和友好祭第47回県祭典(120名)。10/7ベトナムアンサンブルコンサート2009北村山(650名)。10/10平和の森フォーラム・記念講演「花岡事件の検証-歴史に学ぶ」(工藤新一秋田県平和労組事務局次長・講師)。10/27～30労働大学秋季講座(県内4カ所、延べ300名)。11/6国労闘争交流会(20名)。他、政治活動、各種選挙闘争(県知事選挙、衆議院選挙)。平和フォーラム要請の各種署名、抗議打電行動。憲法改悪阻止、反戦・平和を求め、毎月3のつく日中心に月3～4回「街宣・チラシ配布行動」(03/3/～)。

b. =09/4/4～5止めよう再処理!全国集会、交流会(16名)。5/27朝鮮民主主義人民共和国の核実験抗議、街宣、座り込み行動(25名)。6/6～23第25回県反核平和の火リレー・交流集会(300名)。6/16～7/11ヒロシマ・ナガサキ原爆写真展(県内9カ所、延べ30日間)。7/11被爆64周年原水爆禁止県平和大会(650名)。7/25第27次ヒロシマ子ども使節団結団式・学習会(30名)。8/4～6第25次ヒロシマ子ども使節団派遣(20名)。8/4～9被爆64周年原水爆禁止世界大会(26名)。9/24原子力空母母港化阻止・観音崎集会(8名)。原水禁・平和F要請の各種署名実施。

福 島

a. =09/4/18会津地区憲法講座(49人)。反プルサーマル闘争集会。5/3憲法をいかにする県民の会新聞意見広告(4,600人)。5/3憲法記念日行動(県内12地区で自転車パレード、街宣、チラシ配布等を実施)。5/15～17沖繩平和行進参加(9人)。5/27女性協福島県女性団体連絡協議会総会・学習会。6/13会津地区憲法講演会。6/15国労への不当労働行為を許さず労働者の人権を守る福島地方共闘会議。6/20県平和フォーラム第10回総会・記念講演会(115人)・憲法をいかにする県民の会代表者会議。6/27～28食とみどり「黙ってられない東北集会」。6/28-2009権利と暮らし、平和を守る女性のつどい・郡山。6/13会津地区憲法講座(51人)。7/3石川地区憲法講座。7/4-2009権利と暮らし、平和を守る女性のつどい・伊達。7/19-2009権利と暮らし、平和を守る女性のつどい、喜多方。7/3石川地区憲法講座。8/8～9平和友好祭福島県祭典。9/20母と女教師の会。9/27岐路に立たされる日本の水道(講演会)。10/7安達・二本松地区憲法講座(50人)。10/23平和と人権のつどい=いわき(145人)。10/23東白川地区憲法講座日本の青空(2回上映580人)。10/24平和と人権のつどい=福島(350人)。10/25平和と人権のつどい=会津(143人)。10/26平和と人権のつどい=郡山(202人)。10/30双葉地区憲法講座。11/1～3第46回護憲大会(21人)。11/27～28第41回食とみどり、水を守る全国集会(6人)。12/5～6組織代表者会議・学習会(45人)。12/15普天間基地ははいらない新基地を許さない12.15緊急集会。12/16田村地区憲法講座たしかな平和を子らの手に。12/18JR不採用事件の早期解決を求める県総決起集会(200人)・闘争団年未懇親会。12/28県女性団体連絡協議会交流会。10/1/17福島朝鮮学校を支援する会結成総会。1/23～24県立大野病院統合問題(住民署名)行動支援。2/11憲法を活かす県民の会第6回総会(750人)。2/20～21組織代表者会議・学習会(33人)。

b. =09/4/4～5反核燃全国集会(30人)。4/14脱原発県民会議準備会。5/19脱原発県民会議結成準備会。5/23脱原発県民会議結成。5/10浜岡原発プルサーマル集会。6/23第22回平和の火リレー出発式。2/24脱原発県民会議知事・県議会議長要請行動。6/30原発・原子力施設立地県打合せ・交流会。7/21福島県議会エネルギー政策検討委員会傍聴(以下開催の都度)。7/25核兵器廃絶と平和を求める福島県民集会(500人、連合福島・原水禁・核禁会議)。8/4～9被爆64周年核も戦争もない平和な21世紀を求める取り組み ①折り鶴を作成し広島・長崎へ、②反核チラシの作成と配布③原水禁広島大会へ(38人)参加、⑤原水禁長崎大会へ(20人)。9/18県議会エネルギー政策検討委員会傍聴。9/19JCO臨界事故10周年集会(23人)。9/26原子力空母ジョージ・ワシントン横須賀母港化1周年抗議・撤回集会。10/3NO NUKES FE STA ～放射能を出さないエネルギーへ～全国集会(153人)。10/10女性協:反核・軍縮・地球を守る福島県集会。11/5～6もんじゅを廃炉へ全国集会。12/4脱原発県民会議知事・県議会議長要請行動。10/2/11プルサーマル導入反対・脱原発福島県民集会(750人)。2/16脱原発県民会議知事要請行動。

茨 城

a. =09/5/3「平和憲法の改悪に反対する新聞意見広告」(朝日新聞・毎日新聞地方版掲載)。5/3「憲法施行62周年、憲法擁護市民のつどい」(170名/講師・関根秀一郎派遣ユニオン書記長)。10/2米軍再編に伴う百里基地での日米共同訓練に反対する申し入れ。10/5～7百里基地での共同訓練に反対する街頭宣伝行動。11/5普天間基地の辺野古への県内移設に反対する沖繩連帯街頭チラシ行動。10/1/29米軍再編に伴う百里基地での日米共同訓練に反対する申し入れ。2/1～5百里基地での共同訓練に反対する街頭行動。2/11百里初午まつり。3/6普天間に基地はいらない!辺野古・新基地建設に反対する県民集会。

b. =09/4/4～5 反核燃の日集会(青森)への参加。5/14JCO臨界事故被害裁判傍聴行動。5/17映画『六ヶ所村ラプソディー』&トークin東海村(賛同協力)。6/28シンポジウムJCO健康被害裁判の意義と東京高裁判決批判(賛同協力)。6/下～7/上旬-原水禁自治体要請行動。7/22～8/4第23回県反核平和の火リレー(県内800⁺、全市町村。後援団体として賛同協力)。9/19JCO臨界事故10周年集会(東海村・東海文化センター400名参加)。10/26反原子力・プルサーマル反対の申し入れ行動(市民団体と共同申し入れ)。

栃 木

a. =09/3/18イラク戦争の終結と自衛隊の早期撤退を求める6周年県集会200名。7/18第6回県人権研究集会400名。8/9足尾朝鮮人強制連行犠牲者追悼式100名。10/21国際反戦デー県集会300名。11/7大谷・塩谷地区朝鮮人強制連行犠牲者追悼式50名。

b. =09/7/15第3回原水爆禁止県協議会総会、被爆64周年原水爆禁止世界大会参加者結団式。7/28平和の集いinとちぎ300名。8/20第19回県原爆死没者慰霊祭100名。

群 馬

a. =09/5/3憲法記念日統一街宣行動、憲法を守り生かす意見広告(朝日新聞)、「映像で考える憲法9条と沖繩」5.3市民の集い。5/12第11回狭山映画祭「狭山の黒い雨」。5/16～19沖繩ピース・アクションへの参加者4人。9/5関東大震災朝鮮人犠牲者追悼集会。10/23狭山デー街頭チラシ配布行動。10/24朝鮮人強制連行・強制労働現地学習会。11/1～3第46回護憲大会に34人参加。11/13県平和連動センター第17回定期総会。11/18JR不採用事件の早期全面解決を求める県集会。11/20第41回県解放運動合葬追悼集会。11/27狭山再審を求める市民集会。12/5憲法ネットぐんま第8回総会、平和な島をめざす沖繩県民に連帯する県の集い。10/1/31群馬ヤスクン講演会「戦後65年有事法制下の靖国神社」(西川重則・講師)。2/11「どこに向かう?新連立政権-靖国・沖繩・憲法」2.11市民の集い(保坂展人・講師)。2/16映画「あんによ

ん・サヨナラ」上映会(太田)、2/27(前橋)、3/20(中之条)、3/26(高崎)。

b. = 毎月6日または9日に前橋市役所前で「核と戦争に反対して座る込む市民の会」座り込み、10/3/9で282。09/6/30～7/3「2009年非核平和行進県内行進」、県内36市町村と群馬県庁を結ぶ4日間の本コースと6支コースに600人参加。8/4～6被爆64周年の第24回ヒロシマに学ぶ群馬子ども代表団、指導員4人を含め20人。8/4～9被爆64周年原水禁世界大会に10人参加。

埼玉

a. = 09/3/1従軍「慰安婦」問題を問う埼玉集会(東松山)。3/10東京大空襲訴訟2周年人間回復をめざす大集会(浅草公会堂)。3/11-3.11浦和地裁「死刑」判決45カ年糾弾!狭山第3次再審闘争勝利埼玉集会325人(ときわ会館)。3/20イラク・アフガン・パレスチナに平和をWORLDPE ACENOW集会(東京)。4/1-1,047名の人権回復を!政治解決で要求実現をめざす集会(東京・きゅりあん)。4/6グアム移転協定反対 沖縄県議会上京団に連帯する緊急集会(東京・社会文化会館)。4/10埼玉教育フォーラム結成4周年集会83人(浦和コミセン)。4/21止めよう!海賊対策法案海兵隊グアム移転協定戦争する国づくり反対集会(東京・社会文化会館)。4/29狭山裁判の連合メーデーでの宣伝活動(鐘塚公園)、5/1熊谷でも。5/3憲法施行62周年集会(東京・日本教育会館)。5/7沖縄平和行進県代表団結団式(さいたま・社会文化会館)。5/14～17沖縄平和行進16人。5/22狭山事件の再審を求める市民集会、解放同盟除き31人(東京・代々木公園)。6/12部落解放県共闘第21回総会39人(さいたま・共済会館)。6/13北開東地区労交流会(熊谷・商工会館)。7/2～3部落解放東日本研究集会(群馬)。8/15戦争犠牲者追悼、平和を誓う8.15集会(東京・千鳥ヶ淵)。9/5～6平和友好祭第51回埼玉県祭典(小川町)。9/15狭山事件の再審を求める市民集会(東京・日比谷野音)。9/15～16平和フォーラム都道府県組織・中央団体責任者会議(熊谷・ホテルヘリテージ)。9/26空母母港化36周年・原子力空母ジョージワシントン横須賀母港化1周年抗議・原子力空母配備撤回を求める全国集会104人(横須賀ヴェルニー公園)。10/12狭山事件現地調査と学習交流会20人(狭山・富士見集会所ほか)。10/15～16部落解放関東甲信越B共闘連絡会議第10回総会・交流会(群馬)。10/22狭山事件、東京高裁・東京高検要請行動。10/22普天間基地の即時閉鎖と辺野古新基地建設の断念を求める緊急集会(東京・星陵会館)。10/24～26部落解放研究第43回全国集会(福山市)。10/26護憲大会県代表団結団式(さいたま・社会文化会館)。10/31東京大空襲訴訟、第4回浅草ウォーク(東京・台東区民会館)。11/1～3第46回護憲大会27人(長野市)。11/8第20回埼玉教育研究集会(嵐山町・国立女性教育会館)。11/18第29回部落解放県研究集会(東松山市民文化センター)。11/27狭山事件の再審を求める市民集会(東京・日比谷野音)。12/7西地域護憲集会(坂戸・オルモ)。12/8埼玉教育フォーラム集会100人(共済会館)。10/1/18アジア・アフリカ支援米の発送式。1/30チェンジ日米関係普天間基地はいらない、新基地建設を許さない全国集会(日比谷野音)。1/31平和学習「軍都横須賀と安房戦争遺跡の旅」18人。2/5南部B護憲集会「基地はいらない 沖縄県民と連帯するつどい」(さいたま市、70人、半田滋東京新聞編集委員・講師)。2/15東部B護憲集会(春日部市、120人、照屋寛徳衆議員・講師)。3/10今こそ再審開始を狭山埼玉集会(ときわ会館)。

b. = 3/13原爆症認定の抜本改正を求める中央行動(厚労省ほか)。3/19原爆症認定訴訟第13回口頭弁論(さいたま地裁)、5/13第14回、7/22第15回、10/21第16回。5/19原爆症認定集団訴訟厚労省行動。5/24県原爆被害者協議会総会(パーミンダイゴウ)。5/27原爆症認定訴訟座り込み行動(東京・日比谷公園)。5/28原爆症認定訴訟全国集会(東京・星陵会館)。6/9原爆症認定集団訴訟の全面解決を求める座り込み行動(東京・日比谷公園)。7/25反核非核交流会と非核平和行進186人(山九公園)。7/25原水禁子ども代表団事前学習会&ヒロシマに学ぶ埼玉子ども代表団同窓会(さいたま・労働会館)。7/26原爆死没者慰霊式(別所沼公園)。7/28第21回反核平和の火リレー出発式(県庁前)。7/28原水禁大会県代表団結団式(さいたま・社会文化会館)。8/4～6原水禁世界大会広島大会44人。8/7～9原水禁世界大会長崎大会5人。9/19JCO臨界事故10周年集会23人(茨城・東海村)。10/3NO NUKES FESTA2009-138人(東京・明治公園)。10/25上関原発いらん!in上関集会(山口県平生町)。11/17原爆症認定訴訟を支援する埼玉の会総会(市民会館うらわ)。

千葉

a,b. = 09/7/2原水禁大会と核兵器廃絶を求める1000万署名の成功に向けたセミナー(110名)。5.15沖縄平和行進への派遣。原水禁広島・長崎大会、護憲全国大会をはじめ関東段階の行動への派遣。各団体や社民党で護憲・平和運動については取り組んでいるが県では未集約。事務局を担う社民党は、県レベルで「憲法九条を世界へ、未来へ千葉県実行委員会」を組織し(個人加盟)、5.3新聞「意見広告」を取り組み(2,884口の賛同人)、今年も取り組みがはじまった。また、年2回春と秋に大衆的な憲法を中心とした学習会を開催(3.9憲法学校、金子哲夫元衆議員・講師)。各地域での憲法大衆学習会(県内25カ所)、街宣活動を強化。

東京

a,b. = 09/4/1JR不採用問題の早期解決を求める集会。4/6沖縄県議会上京団に連帯する緊急集会。4/16歴史の改ざんは許されない院内集会。4/21戦争する国づくりに反対する集会。5/2あんにょんハイサイコンサート。5/22狭山事件の再審を求める市民集会。6/1～2新嘉手納爆音訴訟団支援行動。6/6アジア・アフリカ支援米田植え。6/13立川集中行進。7/2新たな在留管理制度反対院内集会。7/18食とみどり都民会議トウモロコシ。7/24新嘉手納爆音訴訟団支援集会。8/15平和を誓う8.15集会。8/22原子力空母ミニッツ横須賀入港抗議集会。8/23インド人権文化フェスタ。8/29～31福島・女川原発、宮城内陸地震スタディーツアー。9/3ジョージワシントン再入港阻止集会。9/15狭山事件の再審を求める市民集会。10/4アフリカ支援米稲刈り。10/21三多摩反戦集会。10/22普天間基地の即時閉鎖・新基地建設反対緊急集会。11/21座間米軍司令部はいらない集会。11/25部落解放・人権フォーラム。11/26普天間即時返還・辺野古新基地反対院内集会。12/8不戦を誓う三多摩集会。12/14東京大空襲訴訟東京地裁判決・報告集会。12/15神奈川の基地スタディー。12/15普天間基地はいらない・新基地を許さない緊急集会。12/19座間米軍司令部はいらない行動。10/2/8狭山東京集会駅頭宣伝。2/12日狭山東京集会。2/16JR不採用問題解決へ中央集会。2/17厚木爆音訴訟南関東防衛局抗議行動。2/27東京大空襲65周年朝鮮人犠牲者追悼会。3/9普天間即時返還・新基地建設反対三多摩学習会。3/12朝鮮学校高校無償化除外をしないよう求める集会。

神奈川

a. = 09/4/22沖縄平和行進県代表団結団式(40名、エルプラザ)。5/3「2009憲法を考える5.3県民集会」(350名、保土ヶ谷公会堂)。5/14～17沖縄平和行進(53名、西コース)。6/4「採用差別横浜人活訴訟」裁判傍聴支援、8/6、12/22も。公正な判決を求めた緊急団体・個人署名(2851団体、104358筆)。決起集会(250名、神奈川えるプラザ)。5/27「たちかぜ」裁判傍聴支援、7/8、9/9も。6/5原子力空母浚渫水域埋め戻し裁判支援。6/6戦場への道を断て!日米軍事強化反対!戦闘指揮訓練センター建設即時中止を求める相模原集会(740名、相模原市鹿沼公園)。6/22「第四次厚木爆音訴訟」公判闘争支援、9/16、11/16、10/2/17も。7/1海上自衛隊護衛艦・米海軍艦船の横浜港・大棧橋寄港反対緊急抗議申し入れ行動(10名、横浜市港湾局)。7/3たちかぜ裁判を支える3周年集会(70名、横浜市開港記念会館)、たちかぜ裁判出張証人尋問の公開実施を求めた緊急団体署名活動(62団体517筆)。7/4第44回いのくら総合分科会(60名、金沢区内)。7/6海上自衛隊護衛艦の第2次ソマリア沖派遣反対緊急抗議行動(30名、ヴェルニー公園)。7/18～19-2009「在日朝鮮人歴史・人権週間」東日本集会(100名、ヴェルクよこすか)。8/3「いらん!原子力空母夏のパレード」(100名、ヴェルニー公園)。8/20「教科用図書採択地区の変更」と「横浜教育委員会の自由社版教科書採択」に対する横浜市教育委員会へ抗議打電行動。8/22原子力空母ミニッツ横須賀入港抗議、ジョージ・ワシントン再入港反対、原子力空母2艦体制阻止緊急神奈川集会(300名、ヴェルニー公園)。9/3原子力空母ジョージ・ワシントン再入港抗議!早朝抗議行動(300名、横須賀市うみかぜ公園)。9/12～13平和友好祭第38回神奈川祭典(50名、横須賀産業交流プラザ)。9/13厚木基地平和利用研究会主催平和コンサートと講演会(300名大和市保健福祉センター)。9/18かながわ歴史教育を考える市民の会第12回総会と講演会(65名、県民センター)。9/26空母母港化36周年・原子力空母ジョージ・ワシントン横須賀基地母港化1周年抗議・原子力空母配備撤回を求める全国集会(3500名、ヴェルニー公園)。9/27第33回9.27米軍ジェット機墜落抗議集会(450名、緑区公会堂)。9/30「教科用図書採択地区の変更」と「横浜教育委員会の自由社版教科書採択」に対する神奈川県教育委員会申し入れ。10/13海上自衛隊護衛艦の第3次ソマリア沖派遣反対緊急抗議駅頭宣伝と海上抗議行動。10/13原子力空母新・航行禁止訴訟裁判支援、12/22、10/3/2も。10/15米軍小柴貯油タンク爆発事故29周年抗議、池子家族住宅増設反対市民集会(80名、金沢地区センター)。10/19横須賀ピースフェスティバル(3000名、三笠公園)。10/31県央ピースフェスティバル(1000名、大和駅東側プロムナード)。11/1～3第46回護憲大会(代表団36名、長野市)。11/11「輝け九条、かながわから平和を」(全体1000

名、県民ホール)。11/18神奈川日朝懇談会。12/6いらんない!原子力空母冬のパレード(100名、ヴェルニー公園)。12/15第6回「神奈川平和運動センター基地調査」(45名、船による横須賀基地、ノースドック、小柴・鶴見貯油タンク)。12/19第1軍団前方司令部移駐から2年、12.19米軍再編を止めよう!相模原・座間行動「この街から戦争に行くな!」(250名、相模原市)。10/2/4FA18E戦闘攻撃機スーパーホーネット部品落下事故に対する緊急行動(50名、厚木米軍厚木基地)。2/10教科書検定・採択制度を考える県民の集い(1000名、関内ホール)、2/2横浜市教科書採択についての県民署名の集約と横浜市提出(57139筆)。2/20書き換えられた「約束」と原子力空母の定期修理を検証する市民シンポ(100名、横須賀ウェルンティエ)。3/1朝鮮3.1独立運動記念集会・かながわ歴史教育を考える市民の会主催「韓国併合100年、日・韓・「在日」の未来を考える」(70名、県地域労働文化会館)。3/14いらんない!原子力空母春のパレード(100名、ヴェルニー公園)。3/21神奈川日朝懇談会。3/27第45回いのくらの県民のつどい(250名、県社会福祉会館)。

b.=7/14被爆64周年原水禁世界大会神奈川代表団結団式・学習会(40名、神奈川エルプラザ)。7/28～31原水禁県内平和行進(2275名、集結集会7/31県庁250名)、世界大会パンフ販売、被爆者救援団体・街頭カンパ、「核廃絶の壁」木のブロックの取り組み。8/4～9被爆64周年原水禁世界大会(広島76名、長崎36名、親子代表団20名)。9/19JCO臨界事故10周年集会(神奈川15名、東海村・石神コミュニティセンター)。10/3NO NUKES FESTA2009(神奈川250名、明治公園)。10/19～22第20回反核・平和の火リレー(1450名、出発式10/19・川崎市、県庁集約集会10/22、横須賀市)。1/27ストップブルトニウム神奈川連絡会2010度総会と講演会(50名、県民センター)。

山梨

a.=09/7/2～8第28回甲府戦争と平和空襲展(来場2500名)。8/15敗戦記念日・平和街宣(100名)。12/8『不戦の誓い』街宣(30名)。

b.=09/8/6非核・平和行進(連合山梨共催)(50人)。8/6～11第21回県平和友好祭・平和の火リレー(100kmのべ150人)。

長野

a.=2/11第46回護憲大会長野県実行委員会結成総会(長野市/120名)。3/7～9国労紋別・美幌闘争団現地交流団派遣(北海道/県国労支援共闘、14名参加)。3/14～15第29回長野県青年団結集会(宮田村/97名参加)。3/20国労紋別闘争団・柴田義弘さん(副団長)白馬激励会(30人)。3/下旬-日朝県民会議・構成団体・地区:朝鮮ロケット発射に対する日本政府が過剰対応に抗議するFAX送信。4/8自衛隊松本駐屯地祭りへの抗議申し入れ(松本市/反対連絡会)。4/14JR不採用事件・東京高裁判決報告集会(長野市/100人)。4/14自衛隊松本駐屯地祭り長野県、松本市への申し入れ(反対連絡会)。4/18自衛隊松本駐屯地祭り反対集会・デモ(松本市/150人)。4/22緑の県民会議第43年次総会(長野市/40名、県林務部から長野県森林づくり県民税の導入1年について報告)。5/3憲法記念日県下統一行動(長野市・松本市などでチラシ配布)。5/3信州護憲ネット市民の憲法講座(小布施町九条の会会員・会社社員の桜井佐七氏の講演、100人)。5/9～10第42回いたらくもの音楽祭(日立市/8名参加)。5/14～17ピース・アクション2009沖縄平和行進(15人)。5/23日朝県民会議朝鮮人遺骨調査会議(大町市/20人、強制連行調査団・洪祥進講師)。5/23朝鮮人供養塔献花台新設慰霊式(大町市・長性院、70人参加)。5/28長野電鉄屋代線乗車視察(長野地区公共交通対策会議。車両工場・変電所・運転司令室・工場など視察。15人参加)。6/～7/自衛隊の市街地歩行訓練に対する抗議行動(6/16陸上自衛隊松本駐屯地、8/5松本市・伊那市)。6/1～2長野地区公共交通対策会議:地方鉄道の現状と課題を現地視察(15名。三重県・三岐鉄道北勢線、福井鉄道福武線の現地視察)。6/5日朝県民会議、上小・松本地区の会そば打ち表敬訪問(11人、朝鮮総連中央本部・金剛山歌劇団事務所)。6/20～21北信越B第8回地域組織交流集会(富山市/県から11名参加)。6/21～27国労紋別・美幌闘争団夏季県内オルグ(紋別闘争団団長・清野隆氏、美幌闘争団団長・長縄孝則氏)。7/4屋代線の将来を考えるシンポ(長野市/実行委員会主催。茅野実行委員長[長野県環境保全協会会長]。住民など420人参加。東北大学社会学研究室研究員・古平浩氏の講演。鷲澤正一・長野市長、笠原甲一・長野電鉄社長、古平浩・長電話活性化協議会委員、茅野實・実行委員長でパネルディスカッション)。7/7～8/6第22回反核平和の火リレー(県労組会議青年女性連絡会など平和友好祭実行委員会が実施。約900名のランナーが参加)。7/18日朝問題学習会(松本市/60人参加、講師:山本重耳氏[神奈川高教組/全国在外日朝人教育研究協議会会長])。8/9第55回長野県平和友好祭典(長野市/26名参加。松代大本営跡地フィールドワーク)。8/10松代大本営追悼碑守る会:建碑14周年記念式典(長野市/50人参加)。8/12長野地区公共交通対策会議が長野県、長野市、長野電鉄に要請行動。8/15「平和の鐘」行動(寺院で正午に鐘をつく企画、長野市・上田市・安曇野市・松本市、豊丘村など)。9/26第8回地区労組会議対抗親善ソフトボール大会(松本市/11地区150名参加)。10/3原子力政策の転換を求める全国集会(東京/36名参加)。10/13ベトナムチャリティコンサート(上田市/220名参加)。10/13～15金剛山歌舞団長野公演(長野市・松本市・上田市/6000人参加)。10/25長野朝鮮学校創立40周年記念式典(松本市・朝鮮学校/600人参加)。10/29労働者派遣法の改政を求める10.29大集会(東京・日比谷野音/10人参加)。11/1～3第46回護憲長野大会(長野市2800名/県内1700名)。11/9～13国労紋別・美幌闘争団秋季県内オルグ(清野隆紋別闘争団団長、長縄孝則美幌闘争団団長)。11/12～13緑の県民会議明日の森林を考える集い(大町市・籠川谷国有林/35人)。11/232009さんろうフェスティバル(長野市城山公園、30ブース、ステージ、ミニSLなど、市民1万5000人参加)。11/27～28第41回食とみどり、水を守る全国集会(松江市/6人参加)。12/1部落解放県民共闘第33回総会(長野市/100人)。12/4～5朝鮮統一支持運動第27回全国集会(名古屋/2人参加)。12/5～6「もんじゅ」廃炉を求める全国集会(教賀市/9人参加)。12/5日朝県民会議第32回定期総会(長野市/40人参加)。12/5蓮池透講演会(長野市/300人参加)。12/19県国労支援共闘定期総会(長野市/90人、二瓶久勝・国鉄共闘議長)の講演など)。12/20脱原発2009in信州(長野市/40人、市民団体と共催、近藤正道・参議院議員)。12/21県交連第44回総会(長野市/20人)。12/24新幹線並行在来線に関する国交省要請(東京/6人参加)。1/13「アジア・アフリカ支援米」・「国際協力米」合同発送式(長野市/JAと共催、3,831kg集約)。1/27労働者派遣法改正共同行動院内集会(東京・参議院議員会館/3人参加)。1/30普天間基地はいらんない新基地建設を許さない緊急集会(東京・日比谷公園/13人参加)。2/5県交連:長野県への交通運輸政策要求・交渉(15人参加)。総合交通政策の確立、長野以北の並行在来線の存続、生活バス路線・地域鉄道への支援策など)。2/11県護憲連合第55回定期総会(長野市/120人、照屋寛徳・衆議院議員の沖縄問題での講演)。2/11県労組会議青年女性連絡会2.11反戦平和学習会(松本市/80人)。2/15JR不採用事件の早期解決をめざす県集会(長野市/120人、音威子府闘争団、帯広闘争団からの報告など)。2/16～17地区労組会議代表者交流会(千曲市/30人)。2/27～3/1国労紋別美幌闘争団現地交流団(北海道/15人)。◆護憲大会物資販売(さぬきうどん)(@1000円×4927箱販売)。◆「9の日」行動(毎月9日に街頭宣伝、長野・松本・上小)。◆信州護憲ネット2009年度個人会員(年1000円、250名、年3回会報発行)。◆国労支援物資販売活動(ホタテ共同購入:09/12～10/02 一袋3500円5700袋を販売 一般物資:カタログ販売 09年夏、09年冬約1500万円売上)。◆県労組会議「21世紀の労働運動研究会」第3期講座(09/02～09/11年6回講座、講師:山口不二夫[明治大学教授]、小谷野毅[全日建連帯労組]、藁一郎[旬報法律事務所]、天明佳臣[医師/神奈川労災職業病センター所長]、小川英郎[ウェール法律事務所]、宮里那雄[東京共同法律事務所])。

b.=09/3/20柏崎刈羽原発不安だらけの運転再開一ストップ!7号機新潟県民集会(3名参加)。5/8柏崎刈羽原発7号機の運転再開に反対する申入書の送付(県原水禁)。6/2～10被爆64周年非核平和行進(県内10地区で行進・集会、500人)。原水禁長崎大会木のブロック記入の取り組み(605個集約)。8/3～7原水禁広島大会(49名参加、うち子ども代表団17名)。8/6被爆64周年県原水禁大会(長野市/50人参加、県原爆被害者の会・村岡与一副会長の被爆体験など)。8/7～9原水禁長崎大会(12名参加)。7/～9/山口県、上関町の「原発建設計画中止」を求める署名(11,285名)。7/～9/原子力政策の転換を求める署名(10,520名)。◇月1回市民団体と脱原発共同学習会。

新潟

a.=09/4/3県選出・関連国会議員「水俣病問題要請」行動(国会議員会館/水俣共闘)。4/10経済制裁をやめ日朝国交正常化を求める4.10集会「日朝関係の現状と課題」吉澤文寿新潟国際情報大学准教授・講師(80人/北東アジアの平和を考える会)。4/11「県平和センター史を学ぶ」講師:宮下弘治元県評議長(12人/県平和センター青年部)。4/14対県「国体の『君が代』演奏・合唱を高校生に強制しないことを求める要請書」提出。4/15「水俣病与党案撤回」国会議員要請、環境大臣申入れ(水俣共闘)。5/3憲法施行62周年街宣行動(20人/県平和センター、護憲フォーラムにいがた)。5/7民主党新潟視察団「水俣病問題意見交換会」(水俣共闘)。5/9護憲フォーラムにいがた総会・記念講演会「拉致問題の真相と深層」蓮池透・講師(150人)。5/16～185.15沖縄平和行進(27人/県平和センター、護憲フォーラムにいがた)。5/22～23狭山市民集会&現地調査(23人/部落解放県共闘)。6/1～2全国公害被害者総行動デー、昭電本社抗議行動、水俣病問題野党懇談会(6人/水俣共闘)。6/11ノーモア・ミナマタ新潟訴訟提起前夜集会(200人/水俣共闘)。6/12ノーモア・ミナマタ新潟訴訟提起行動(100人/水俣共闘)。

6/20～21北信越B地域組織交流会(11人/富山)。6/25民主党代表ら宛「与党水俣病特措法案」の廃案を求める緊急FAX行動。6/30水俣病特措法案反対座り込み抗議行動(国会議員会館前/水俣共闘)。6/30～7/1原発立地県会議(2人/東京)。7/1水俣病特措法案反対座り込み抗議行動(国会議員会館前/水俣共闘)。7/7～8水俣病特措法案反対座り込み抗議行動(国会議員会館前/水俣共闘)。7/14新潟市「国連軍縮会議in新潟」説明会(15人/実行委)。7/18県平和センター地域組織学習交流集会(37人)。7/19ヒロシマ・ナガサキ原爆学習会(7人/青年部)7/28環境省・原保健部長「ニセ患者」発言抗議会見(水俣共闘)。8/7社民党福島党首に「水俣病」陳情(水俣共闘)。8/15敗戦64年8.15戦争犠牲者追悼・平和を誓う街宣行動(20人/県平和センター、護憲フォーラムにいがた)。8/19「平和市民会」新潟～市民からの軍縮提案」パネリストにハンシク(韓国)の李起豪さんなど参加(120人/実行委)。8/20人権政策確立キャラバン隊出発式・新潟市ほか要請(部落解放同盟共闘)。9/7県高等学校文化連盟宛「トキメキ新潟国体における『君が代』の演奏を高校生に強制しないことを求める要請書」提出。9/10ノーモア・ミナマタ新潟訴訟第1回口頭弁論(50人/水俣共闘)。9/17「水俣病問題」国会議員要請行動(国会議員会館/水俣共闘)。9/27ミレフェスティバル2009(1000人/朝鮮学校を支援する県民の会)。10/3NO NUKES FESTA(49人/明治公園)。10/16対県「日米共同訓練の中止を求める要請書」提出(実行委)。10/17日米共同軍事演習抗議行動(250人/実行委、働く仲間を守り励ます集い「公務員バッシングの本質を見抜こう」要請書小川研・講師(40人)。10/18新潟水俣病現地調査(70人/水俣共闘)。10/21武力で平和はつくりえない!0.21国際反戦デー(250人/県平和センター、護憲フォーラムにいがた)、民主党県連「新潟水俣病被害者・弁護団」意見交換会(水俣共闘)。11/1～3第46回護憲大会in長野(134人)。11/14田島一成環境省副大臣、新潟水俣病患者意見聴取(新潟水俣病資料館/水俣共闘)。12/3ノーモア・ミナマタ新潟訴訟第2陣提訴・2回口頭弁論(50人/水俣共闘)。12/8不戦を誓う市民の集い「ほんものの『チェンジ』をめざして～ヒロシマ体験からの提言～講師・加納実紀代さん(敬和学園大学特任教授・被爆者)(150人/県平和センター、護憲フォーラムにいがた)。12/13石川一雄さんの無実を勝ち取る新潟県民集会(石川一雄さん、足利事件の菅谷利和さん来新、150人/部落解放同盟共闘)。12/15新潟水俣病環境省申入れ(環境省/水俣共闘)。10/1/15新潟水俣病環境省副大臣、昭和電工申入れ(環境省、昭和電工本社/水俣共闘)。1/19対県・対市朝鮮学校助成金申入れ(朝鮮学校を支援する県民の会)。1/30普天間基地はいらない新基地建設は許さない1.30全国集会(5人、新潟水俣病共闘会議40周年記念講演・祝賀会「2・5人稱の視点」柳田邦男・講師(270人/水俣共闘)。2/4ノーモア・ミナマタ新潟訴訟第3陣提訴・第3回口頭弁論(50人/水俣共闘)。2/11日本人の歴史認識を考えるにいがた平和集会「米軍再編に揺れる沖縄」山城博治・講師(150人/県平和センター、護憲フォーラムにいがた)。2/23ノーモア・ミナマタ東京提訴行動(3人/水俣共闘)。

b. =09/3/7-7号機運転再開問題街頭シール投票行動(20人:県民の会)。3/8-7号機運転再開反対県技術委員会へのアピール行動(30人:県民の会)。3/20安だらけの運転再開反対県民集会(150人:県民の会)。3/24-7号機運転再開反対県知事申入れ<同日、柏崎市長・刈羽村長申入れ>(約20人:県民の会)。4/9-7号機起動試験反対対県申入れ(約15人:県民の会)。4/21-7号機運転再開反対県知事交渉(約15人:県民の会)。4/24再循環モーターケーシング問題発電所交渉(約20人:県共闘、地元三団体)。4/27-7号機運転再開問題県議員説明会(約15人:県民の会)。5/22-7号機起動時トラブル問題対県申入れ(約10人:県民の会)。7/11震災2周年反原発県民集会(約300人:県民の会)。7/14-6・7号機トラブル問題対県申入れ(約15人:県民の会)。7/29-7号機燃料漏れ問題対県申入れ(約15人:県民の会)。9/4-6号機起動試験・7号機トラブル問題柏崎市長申入れ(約20人:県共闘、地元三団体)。9/10-6号機起動試験・7号機トラブル問題刈羽村長申入れ(約15人:県共闘、地元三団体)。9/15-7号機燃料搬入抗議行動<集会・デモ>(約200人:県共闘)。10/9トラブル問題発電所交渉(約20人:県共闘、地元三団体)。11/11-7号機営業運転問題対県申入れ(約15人:県民の会)。11/25-7号機燃料搬入抗議行動<集会>(約80人:県共闘、地元三団体)。12/4トラブル・新知見検討問題発電所交渉(約20人:県共闘、地元三団体)。12/8-7号機営業運転問題対県技術委員会アピール行動(約20人:県民の会)。12/11-7号機営業運転反対対県申入れ(約10人:県民の会)。12/14KK閉鎖を訴える会との交流会(約30人:県民の会、科学者・技術者の会)。12/16-7号機燃料漏れ問題県民説明会対策会議(新潟地区:約30人、<平和センター地組織。17日上越地区。19日柏崎地区>)。10/2/24-6号機制御棒トラブル問題緊急対県申入れ(約10人:県民の会)。

富山

a. =09/3/8八の日行動・国際女性day行動(県内3駅頭・早朝街宣/ビラ配布・50人)。3/18イラク開戦6年・ソマリアへの海上自衛隊派遣反対県民集会・デモ(富山市・200人)。4/30アジア・アフリカ支援米田植え(滑川市)。5/3憲法キャラバン(県内4B街宣・ビラ配布)。5/12ナースアクションin富山集会・デモ(富山市・120人)。5/14～17沖繩平和行進(8人)。6/19自衛隊ソマリア派遣反対県民集会・デモ(富山市・200人)。6/20～21平和センター北信越B第8回地域組織交流会(富山市)。7/9憲法講演会(講師:品川正治/富山市・350人)。8/4～7第23回反核平和の火のりレー・自治体要請行動(県内4地区・延べ300人)。8/7八の日行動(県内3駅頭・早朝街宣/ビラ配布・55人)。8/8戦争と女性の権利を考える集い(富山市)。8/30アジア・アフリカ支援稲刈り(滑川市)。9/9平和友好祭富山県祭典(富山市・70人)。9/12平和友好祭富山県祭典(富山市)。10/21国際反戦day県民集会・デモ(富山市・200人)。11/1～3第46回護憲全国大会(長野市・65人)。11/11沖繩に基地はいらない!緊急県民集会・デモ(富山市・200人)。11/23ありがとう9条とやま憲法フェスタ(メイン講師:蓮池透/富山市・延べ500人)。11/27～28第41回食とみどり水を守る全国集会(松江市・9人)。12/8八の日行動・在日米軍基地はいらない連帯行動(県内3駅頭・早朝街宣/ビラ配布・50人)。12/8加害者としての戦争を考える12.8集会(高岡市・300人)。12/15普天間基地はいらない!前段行動・12.15緊急集会(東京・3人)。12/18第29回食とみどり水を守る県民会議定期総会(富山市・60人)。12/18第46回憲法擁護富山県民連合定期総会・平和講演会(講師:藤野豊/富山市・75人)。10/1/7普天間基地閉鎖・新基地移設反対国会議員要請行動(富山市)。1/4～<継続中>普天間基地はいらない!新基地建設反対!鳩山内閣総理大臣要請ハガキ行動(～2/22現在/788通投函済)。1/12県平和センター旗開き(富山市・80人)。1/27普天間基地はいらない!新基地建設を許さない県民集会・デモ(富山市・250人)。1/30普天間基地はいらない!新基地建設を許さない全国集会・デモ(東京・60人)。2/11第6回9条をまもり憲法をいかに守る富山県民の会定期総会・記念公演(公演:杉笑太郎/富山市・450人)。3/8八の日行動・国際女性デー行動(県内3駅頭・早朝街宣/ビラ配布)。3/11可視化を求める市民集会(富山市)。3/14日本軍「慰安婦」問題と教科書を考える集い(富山市)。3/19イラク開戦7年・普天間基地即時閉鎖・新基地移設は許さない県民集会・デモ(富山市)。

b. =09/3/14志賀原発地抗議集会(志賀町)。3/18志賀原発2号機差止め訴訟北陸電力本店申し入れ行動(富山市・20人)。6/7ストップ!プルサーマル北陸ネットワーク準備会(金沢市)。6/11非核・平和行進引継ぎ式(～朝日町役場～内灘町役場)。6/12～7/4非核・平和行進・自治体議会要請行動(県内5地区/延べ600人)。7/11ストップ!プルサーマル北陸ネットワーク発足集会(金沢市)。7/11柏崎刈羽原発2周年県民集会(柏崎市)。7/21～8/4第26回平和をつなぐ親子の映画会(県内16会場・延べ2,300人)。7/31第23回原水禁県民会議定期総会・世界大会参加者壮行会(富山市・70人)。7/31ピースアクションinToyama不戦の誓い集会(富山市/連合富山共催・250人)。8/4～9原水禁世界大会(広島12人・内子ども4人/長崎・19人・内子ども9人)。10/3NO NUKES FESTA 2009(東京5人)。12/6もんじゅを廃炉に!全国集会・デモ(敦賀市・65人)。10/2/25もんじゅ運転再開反対/富山県知事・議長申し入れ(富山市)。

石川

a. =09/03/16海自ソマリア派兵および海賊対策法案に対する抗議の打電行動。4/11七尾強制連行問題フィールドワーク。4/25歴史探訪「軍都金沢かな歴史を学ぶ」フィールドワーク。5/3憲法集会(石川県憲法を守る会、200人)。5/3輝け9条!許すな改憲!5.3石川県民集会(九条の会・石川ネット、講演:菊池ゆみさん他、600人)。5/14～17沖繩平和行進(8人)。6/12憲法調査会規定強行採決抗議の打電行動。6/10小松基地爆音訴訟連絡会総会。6/15～19海賊対策法反対テーブ街宣。6/19海賊対策法反対街宣・ビラまき行動。6/23学校現場の声を聞く連続学習会(以後7/14、8/3、9/10、21)。7/16.23反戦平和を考える青年女性集会(120人)。6/20～21北信越B地域活動交流集会(9人)。8/11横浜市教委自由社版歴史教科書採択に対する抗議文送付。8/18最高裁判官国民審査の取り組み要請。9/26原子力空母母港化1周年抗議集会(2人)。10.21反戦平和を考える青年女性集会。10/26小松基地航空祭反対の申し入れ。10/27国民保護実動訓練反対対石川県、七尾市へ申し入れ。10/27小松基地爆音訴訟連絡会学習会(講師:奥村回弁護士)。10/31普天間基地閉鎖・辺野古新基地建設反対の打電行動。10/31「大東亜聖戦大碑」の撤去を求める全国集会。11/1～3護憲大会(78人)。11/3輝け9条!平和憲法公布63周年石川県民集会(150人)。11/4国民保護実動訓練反対ビラ七尾市内新聞折り込み。11/4～7実動訓練反対街宣行動(七尾市内)。11/8武力で平和はつくりえない!国民保護実動訓練反対11.8七尾集会(200人)。監視行動(16人)。11/9国民保護実動訓練に対する抗議行動。11/16帰れ米軍!日米合同演習反対11.16小松基地抗議集会(120人)。11/21教育改革キャンペーン県民集会。12.1金沢地区平和センターアフガニスタン問題学習会(講師:JVC長谷部貴俊さん)。12/7小松基地F15着陸失敗事故に対し小松市、小松基地へ申し入れ。12/8戦争をゆるさず平和を考え行動する会2009

集会(講師:桑原豊元代議士)。12/11南京大虐殺幸存者証言集会。12/15石川県社会法律センター定期総会(記念講演:川本蔵石弁護士)。12/18「2009年度制度政策要綱」石川県申し入れ。12/24、26近藤和也代議士、田中美絵子代議士へ普天間基地問題で要請行動。10/1/18普天間基地撤去1辺野古新基地建設反対1街宣行動。1/30普天間基地はいらない!新基地建設を許さない!1.30全国集会(16人)。2/2陸自金沢駐屯地日米合同演習参加中止の申し入れ。2/2、23活かそう憲法学習会(講師:金沢大学・石川多加子准教授)。2/6韓国併合100年-東北アジアの和解と友好を考える2.6平和集会(講師:蓮池透さん)。2/11第8回建国記念日(「紀元節」)を考える集会。2/12反戦平和を考える青年女性集会(講師:沖縄平和運動センター・山城博治事務局長)。

b. =09/3/2被災55周年3.1ピキニデー。3/12高裁判決勝利!志賀原発を動かすな!3.14志賀現地集会(約200人)。3/18志賀原発差止め訴訟高裁判決傍聴行動、判決報告集会、北電本店申し入れ、不当判決に対する声明発表。3/23志賀1号運転再開反対で県へ申し入れ。3/27石川県の志賀1号運転再開了承に対する抗議声明発表。4/4-4.9反核燃集会参加。4/14志賀2号核燃料棒損傷事故で県へ申し入れ。4/17STOP!「プルサーマル・核燃料サイクル」全国活動・学習交流集会参加。4/21志賀2号燃料棒損傷事故に関する抗議声明発表。5/8柏崎刈羽原発稼働に対する抗議文送付。5/21石川原水禁総会(核燃サイクル阻止1万人訴訟・山田清彦・講師)。5/25北朝鮮地下核実験に対する抗議文送付。6/11～16非核平和行進(6ヶ所800人)。7/2志賀原発新燃料搬入抗議声明発表。7/11STOPプルサーマル北陸ネットワーク発足集会(120人)。7/26～27能登ピースサイクル。8/4～9原水禁世界大会(35人)。9/24上関原発阻止打電行動。境界原発プルサーマル反対署名(21,210筆)。原子力政策の転換を求める署名(3,738筆)。上関原発反対署名(3,715筆)。10/3原子力政策転換全国集会(39人)。10/15玄海MOX装荷反対打電行動。11.20志賀原発トラブル続発に対し北陸電力、石川県へ申し入れ。12/5もんじゅを廃炉へ!全国集会(116人)。

福井

a. =09/3/4ちよつとって講座(雇用情勢と派遣労働の問題)。4/19アースデイ越前。5/3憲法記念日集会。5/17「ゼロからの風」上映会。5/20労働賦課霊祭。5/31日本勤労協全国総会(山代)。6/16中部地区介護を探るセミナー。6/20～21北信越地域組織交流集会。8/8県日中友好協会30周年大会。9/29国民の食料を守り農業を考える会総会。9/30坂井地区農業学習会。10/1大野地区平和学習会。10/3グリーンフェアー。10/9福井地区平和学習会。10/15大野地区環境問題学習会。10/26坂井地区平和学習会。11/1～3護憲大会。11/12～13部落解放共闘全国交流会。11/27～28食とみどり水を守る全国集会。12/14ちよつとって講座「政権交代と道州制の行方」。

b. =09/3/24県安管協(7/17・10/19・10/1/15)。4/5～5反核燃の日全国集会(青森)。4/18プルサーマル全国活動者会議(佐賀)。4/23原発立地県会議(東京)。7/7と10/23プルトニウム燃料輸送学習会(敦賀と福井)。7/11止めよう!柏崎刈羽7号集会(新潟)。8/4～6原水禁大会(広島)。10/3NO NUKES FESTA(東京)。10/30プルトニウム燃料輸送抗議行動。11/15久米先生を偲ぶ会。12/4県・敦賀市にもんじゅ申し入れ。12/5もんじゅ全国集会。12/19反原発県民会議総会・記念講演(老朽原発と耐震問題)。10/2/16もんじゅ問題を中心に県議会民主党会派にレクチャー。2/19もんじゅ問題で県議会に陳情。

静岡

a. =09/3/27日朝友好県民会議第18回定期総会、北川広和講演。5/3憲法フォーラムinしずおか(憲法9条を擁護し実現する会)、オープニング:詩と唱;市原正恵、講演:河上暁弘(210名)。5/15ピースアクション5.15沖縄平和行進(3名)。5/30労農市民会議東海B集会(40名)名古屋。5/31静岡労農市民会議田植え(50名)。6/3朝鮮民主主義人民共和国の核実験実施に対する抗議について:在日朝鮮人総連合会県本部(県平和センター、原水禁県民連合)。8/29「在日朝鮮人、歴史・人権集会」全国集会;名古屋(4名)。10/25労農市民会議稲刈り(68名)。10/30憲法擁護県民連合第29回定期総会。10/31沖縄辺野古新基地建設の断念を求める県集会(静岡沖縄を語る会・社民党)、講演:山内徳信、政府への要望書採択(88名)。11/1第46回護憲大会(16名)長野。11/8平和フォーラム東海B連絡会議第5回憲法フォーラム、講演:吉岡達也(33名)三重。12/18第17回県平和・国民運動センター定期総会。10/1/10静岡同胞新春の集い(成人式)(朝鮮総連)(1名)清水。1/17与一憲法研究会定期総会(1名)。1/21食とみどり、水を守る静岡労農市民会議2010年度定期大会。1/30普天間基地はいらない!新基地建設を許さない!1.30全国集会(117名)東京。2/5志太平和フォーラム定期総会。2/6アジア・アフリカ支援米発送式(愛知)。

b. =09/3/1浜岡原発視察ツアー(原発震災を防ぐ全国署名連絡会主催、県平和センター協力)(4名)浜岡。3/2平和フォーラム活動者会議(23名)静岡。被災55周年3.1ピキニデー全国集会(133名)静岡。3/3久保山愛吉さん墓前祭(3名)焼津。5/22浜岡原発のMOX燃料装荷・利用計画に関する県・中電申し入れ(4名)。7/28原水禁県民会議2009年度定期総会。7/28被爆64周年原水禁世界大会県代表団結団式。8/4被爆64周年原水爆禁止世界大会広島大会(14名)。8/7長崎大会(5名)。9/8原子力政策の転換を求める10.3全国集事前学習会、講師:伴英幸(18名)静岡。10/3原子力政策の転換を求める10.3全国集会(113名)東京。

愛知

a. =09/5/14～17沖縄平和行進12人参加。11/8東海B第5回憲法フォーラム(三重)37名参加。11/1～3第46回護憲大会(長野)12名参加。

b. =09/3/1～3ピキニデー全国集会・全国活動者会議(静岡)7名参加。7/29あいち平和フォーラム原水禁平和行進(名古屋)57名参加。愛知県及び名古屋市に非核平和と行政の推進について要請を実施。8/4～6被爆64周年原水禁世界大会広島大会51名参加。10/3NO NUKES FESTAエネルギー政策の転換を求める全国集会(東京)35名参加。

三重

a. =3/13海上自衛隊のソマリア沖派遣を許さない3.13緊急集会(東京)、ソマリア沖派遣と海賊対策法案に反対する打電行動。3/20-2009WORLD PEACE NOWinみえ(津)800人。3/31パトリオット3(PAC3)の津市白山配備撤回を求める要請書(津市長宛23,825筆、内閣総理大臣/防衛大臣宛23,543筆)。4/6グアム移転協定反対・沖縄県議会上京団に連帯する4.6緊急集会(東京)。4/21止めよう!海賊対策法案・許すな海兵隊グアム移転協定戦争する国づくりに反対する集会(東京)。5/3憲法を考えようフォーラム5.3(講師:岩月浩二弁護士、津)120人。5/4～17-5.15沖縄平和行進西コース82人参加。5/30食とみどり・水を守る東海B集会(愛知)23人。6/11亀山地区労センター・憲法学習会60人。6/11「海賊対策法案」に関する国会議員への要請行動、反対する打電行動。6/12衆議院憲法審査会規程の採決強行に対する抗議打電行動。6/24パトリオット3の津市白山配備に対しての緊急抗議行動。7/3パトリオット3津市白山配備に対しての緊急抗議集会・デモ(津)100人。7/24日朝国交正常化連絡会全国総会・記念講演(東京)。7/31嘉手納基地爆音差止め等訴訟・署名12,900筆。8/5横浜教育委員会の自由社版歴史教科書採択抗議打電行動。8/9-2009平和を考える集い(三教組主催、フォーラム平和・三重後援、鈴鹿)500人。8/25食品に放射線を照射することに反対する署名8,074筆。8/29-2009「在日朝鮮人歴史・人権週間」全国集会(愛知)10人参加。9/26原子力空母ジョージ・ワシントン横須賀母港化1周年抗議全国集会。10/13フォーラム平和・三重第10回総会(津)40人。10/22普天間基地の即時閉鎖と辺野古新基地建設断念を求める緊急集会(東京)。10/28辺野古への新基地建設と県内設けに反対する抗議打電。11/1～3第46回護憲大会(長野)13人参加。11/8第5回東海B「憲法フォーラム」(津)217人。11/21松阪・多気地区労センター「反戦・平和学習会」講師:大平誠元三重県議会議員、71人。11/27～28第41回食とみどり水を守る全国集会(島根)7人参加。12/8-12.8永久に不戦を誓う日・みんなで平和を考える集会(津)150人、講師:山城博治沖縄平和運動センター事務局長。12/15普天間基地はいらない!新基地建設を許さない12.15緊急集会(東京)。10/1/30普天間基地はいらない!新基地建設を許さない1.30全国集会(東京)18人参加。3/20-2010 WORLD PEACE NOWinみえ(四日市、350人)。

b. =09/3/2～3全国活動者会議・被災55周年ピキニデー集会(静岡)19人参加。3/13「新潟県原子力発電所の安全管理に関する技術委員会」への緊急打電行動。3/23志賀原発1号機の運転再開反対を求める打電行動。4/4～5「4.9反核燃の日」全国集会・交流会(青森)。5/8柏崎刈羽原発7号機稼働に対する緊急抗議打電行動。5/15原発症認定制度の全面解決を求める署名11,135筆。5/26朝鮮民主主義人民共和国の核実験実施に対する抗議打電行動。7/3玄海原発プルサーマルを止めるよう強く要望する署名12,485筆。7/29-2009非核・平和行進(津)120人、7/14市長会・町村会宛、7/29三重県知事宛平和行政要請行動。8/4～6被爆64周年原水爆禁止世界大会・広島大会57人参加、子ども派遣団31人+5人。8/6～9長崎大会。9/19JCO臨界事故10周年集会(茨城)。9/24上関原発建設阻止に関する緊急打電行動。10/3NO NUKES FESTA2009(東京)79人、原子力政策の転換を求める署名21,981筆。10/15玄海原発3号機MOX燃料装荷の中止を求める緊急打電行動。10/25上関原発建設阻止現地集会(山口)、上関町の「原発建設計画中止!」を求める署名22,815筆。12/5-09もんじゅを廃炉へ全国集会

a.憲法・平和・人権、b.反核・脱原発にかかわる各地のとりくみ(2009年3月～2010年3月報告分)

(敦賀)8人参加。10/1/15柏崎刈羽原発7号機の営業運転移行への抗議打電。3/1～2全国活動者会議・被災56周年ビキニデー集会(静岡)20人。核兵器廃絶1000万署名集約中。

岐阜

a.=憲法/①護憲大会への参加、②東海B憲法集会、③憲法学習会(4年連続、岐阜地区労と共催)、④ジョージワシントン横須賀母港化に反対する集会への参加、⑤各種署名活動。人権/①部落解放講座(第18回)の開校、②人権政策確立要求県実行委員会への参加、③自治体交渉(岐阜県、岐阜市)。食とみどり/①全国集会への参加、②東海B集会への参加、③支援米の取り組み、田植え及び稲刈り、④支援米発送ほか講演会への参加、⑤森林ボランティア、「樹遊人塾」への参加。

b.=①原水禁大会への参加、②平和行進など自治体(樹、岐阜市、各務原市)への要請、③木のブロックキャンペーンの取り組み、④核廃絶1万人署名の取り組み、⑤3.1ビキニ全国集会への参加。

滋賀

a.b.=09/2/11-2.11集会「湯浅誠さん講演」(ピアザ淡海)。4/28あいば野へPAC3搬入、5/2航空自衛隊に抗議申し入れ。5/9あいば野PAC3配備に反対するための学習会(教育会館)100人、講師・和田長久原水禁専門委員。5/15～17沖繩平和行進6名参加。

京都

a.b.=09/4/26チェルノブイリ23年・京都のつどい。5/14～17沖繩平和行進代表団。8/4～9被爆64周年原水爆禁止世界大会代表団。9/19日米軍事演習反対!あいばの集会。10/3NO NUKES FESTA 2009～放射能を出さないエネルギーへ。11/1～3第46回護憲大会代表団。12/5もんじゅ廃炉へ!全国集会。10/1/30普天間基地はいらない・新基地を許さない全国集会。

大阪

a.=09/3/2～3ビキニデー・平和F全国活動者会議(静岡市・焼津市)。3/3韓国光州民主化闘争団歓迎集会(PLP会館)120人、懇親会33人。3/19WORLD PEACE NOW in 大阪集会・デモ(扇町公園)3,000人。4/11新たな外国人管理制度反対集会(協賛、エル大阪)。4/23米軍艦大阪港入港反対集会・デモ(天保山公園)500人。5/7憲法施行62周年記念大阪府民集会(ヴィアールホール)499人、野中広務講演「差別と戦争」、新屋英子・小林育栄「二人芝居」。5/9あいば野PAC3配備に反対するための学習会(フォーラム平和関西B、あいば野に平和を!近畿ネット、大津市)8人。5/15～17沖繩平和行進220人。6/2大阪平和人権センター第17回定期総会。6/23韓国併合100年を迎えて～過去克服と和解の次の100年へ(PLP会館)第1回学習会、田中宏講演、80人。8/7～10韓国スタディツアー26人。9/19日米合同軍事演習反対!あいば野集会・デモ(高島市)600人、安次富浩沖繩辺野古ヘリ基地反対協連帯挨拶。9/26原子力空母母港化1周年抗議!原子力空母配備撤回を求める全国集会(横須賀市)23人。10/29韓国併合100年を迎えて(阿倍野区民C)第2回学習会、蓮池透講演、350人。11/1～3第46回護憲大会(長野)33人。11/14故金大中元韓国大統領を悼む会(在日大韓キリスト教大阪教会)520人、終了後、李錦姫女史を囲む晩餐会(帝国ホテル大阪)55人。10/1/28普天間基地はいらない!新基地建設を許さない!1.28大阪集会(中之島中央公会堂)1,300人。1/30普天間基地はいらない!新基地建設を許さない!1.30全国集会(日比谷野音)35人。3/1～2ビキニデー・平和F全国活動者会議(静岡市・焼津市)。

b.=09/4/4～5-4.9反核燃の日全国集会(青森市)5人。4/11-09ノーマアチェルノブイリ関西の集い(賛同)。7/22～27-2009年非核・平和行進11コース、7/22東部大阪・北摂(高槻～吹田)、7/23大阪市内4コース・北河内2コース、7/24北摂2コース(兵庫へ引継ぎ)、7/27泉州コース。7/31被爆64周年原水禁世界大会参加者結団集会120人、和田長久原水禁専門委員・講師。8/4～6被爆64周年原水禁世界大会広島大会101人、8/7～9長崎大会75人、木のブロック4,300個。10/3NO NUKES FESTA2009(明治公園)23人。10/25上関原発いらんin上関集会。12/5もんじゅを廃炉に!全国集会・デモ(敦賀市)150人。2/27韓国併合100年を迎えて(リパティホール)第3回講演と映画の集い「ヒロシマ・ピョンヤン―棄てられた被爆者」伊藤孝司監督講演。

兵庫

a.b.=09/5/9滋賀県あいば野PAC3配備反対学習会4名。5/14～17「ピースアクション2009」5.15沖繩平和行進9名。7/24被爆64周年非核・平和行進(北摂コース)川西市で引継ぎ。8/4～6被爆64周年原水禁世界大会・広島大会38名、8/7～9長崎大会20名。11/1～3第46回護憲大会11名。11/14故金大中元韓国大統領を悼む会賛同。11/27第41回食とみどり、水を守る全国集会。9/19「日米合同演習反対!」9.19あいば野集会12名。10/3NO NUKES FESTA 2009に25名。12/5もんじゅ廃炉を求める全国集会4名。10/1/30普天間基地はいらない1.30集会15名。2/13伊方原発プルサーマル中止を求める2.13西日本集会2名。「嘉手納基地爆音差止等訴訟・署名」、「核廃絶1000万署名」にとりくむ。

奈良

a.b.=09/3/2～3全国活動者会議・ビキニデー集会。5/9あいば野PAC3配備反対学習会。5/11沖繩平和行進学習会と結団式21名。5/14～18沖繩平和行進13名。5/26北朝鮮地下核実験実施に対する座り込み抗議行動30名。6/19第10回総会。7/22非核平和行進・非核法制定の自治体申入れ86名。8/4～9原水禁世界大会15名。9/19日米合同軍事演習反対!あいば野集会13名。10/3エネルギー政策の転換を求める全国集会15名。11/1～3護憲大会7名。11/5沖繩を平和な島に!県集会150名。11/13狭山再審実現県集会150名。12/5もんじゅ廃炉を求める全国集会21名。10/1/30普天間基地はいらない・辺野古新基地建設を許さない1.30全国集会16名。

和歌山

a.b.=09/4/22「裁判員制度を考える」講演会(ふくふくセンター)92名、講師・藤井幹雄弁護士+嶋谷泰典毎日新聞和歌山支局長。4/23紀の国生協ボランティア(新堀診療所、老人施設へお茶の作法講習)、5/26、6/22、9/30、11/20、10/1/20、2/22も。5/39条ネットわかやま(憲法改正反対ビラ配布、JR和歌山駅)。5/9あいば野学習会集会(大津市)。6/19「戦争する国づくりを許さない」平和講演会(ふくふくセンター)89名、前田哲男講師。7/11被爆64周年県内非核平和行進(津屋～県文)500名。10/17映画「アメリカばんざい」上映会(市民会館)9条ネットわかやま主催430名。11/15久米三四郎先生を偲ぶ会(京都プライトホール)。11/26地区労センター主催ボーリング大会(12チーム36名参加)。10/2/5森央かずみさん(元タカラジェンヌ)の講演会(商工会議所)81名。3/5映画「花はどこへいった」上映会(プラザホープ)。

鳥取

a.=09/5/2憲法記念日講演会(とりぎん文化会館)110名、朴慶南・講師。6/27第30回定期総会(教育会館)14人。8/12「不戦平和を誓う」新聞意見広告掲載。8/15敗戦記念日行動・街宣と戦争写真展示(鳥取駅前)12人。11/14憲法講演会(さざんか会館)44人、講師・高橋哲哉東大教授。10/2/27日本原・日米合同訓練反対集会15人。

b.=09/2/14島根原発2号機プルサーマル反対集会。8/4～6原水禁世界大会・広島大会。8/6「核兵器廃絶1000万署名」街頭署名活動。8/6鳥取県原爆死没者追悼・平和祈念式典・代表派遣・規模約150名。9/15上関町「原発建設計画中止」署名330筆。

島根

a.=09/5/3「憲法9条は世界の宝」5.3メイク・ピースの集い(「松元ヒロ」の爆笑ライブ/実行委/350人)。9/17出雲駐屯地・島根県・出雲市へ「自衛隊出雲駐屯地軍事パレード中止の申入れ行動」(主催)。10/4自衛隊出雲駐屯地軍事パレード抗議行動(主催/30名)。11/1～3第46回護憲全国大会(3名参加)。2/27日米共同訓練反対岡山日本原集会(38名)。

b.=09/3/12松江市議会でのプルサーマル導入に対する第2回抗議ビラ配布行動。3/19プルサーマル導入に向けての抗議集会(主催/100名)。7/31被爆64周年非核平和行進(主催/150名)。8/4・5被爆64周年原水禁広島大会(48名参加)。8/7～9被爆64周年長崎大会(9名参加)。

10.3脱原発全国集会(28名参加)。10/8中国電力へ申入れ。10/25上関原発建設中止を求める集会(25名参加)。反原子力の日座込み(共催/11名)。11/10核燃料輸送抗議行動(共催/7名)。

岡山

a. =09/4/25連合メーデーへ狭山リーフレット2,000部配布。5/2憲法施行62周年記念岡山集会120人。5/14～17沖縄平和行進10人。5/22狭山事件の再審を求める市民集会14人。5/30第2回西川緑道公園ウォーク53人。6/2就職差別撤廃対県・労働局要請行動、資料の配布。6/25日本と南北朝鮮との友好を進める会第7回総会20人。7/9第34回部落解放・人権西日本夏期講座。9/26ジョージ・ワシントン横須賀配備1周年抗議全国集会。10/2～6第11次訪朝団派遺14人。10/15「6.15南北共同宣言」9周年記念講演会129人。10/24～26部落解放研究第43回全国集会14人。11/1～3第46回護憲大会12人。11/5金剛山歌劇団倉敷公演協力。11/26～27部落解放共闘第26回全国交流集会および地方共闘全国連絡会議。11/27～28第41回食みどり、水を守る全国集会28人。12/2世界人権宣言61周年記念県集会263人。12/28岡山市議会が朝鮮初中級学校の児童に対する補助金を倉敷市並に増額することを採択。10/2/9-2.11「建国記念の日」を考える平和学習会120人。

b. =09/5/27北朝鮮の核実験抗議座り込み行動58人(連合初参加)。5/27鏡野町ウラン 残土レンガ持ち込み抗議声明。6/3鏡野町ウラン残土レンガ持ち込み抗議対県要請行動。7/23被爆64周年:2009平和行動in岡山(連合)200人。7/27非核平和行進引き継ぎ30人。8/5～6広島大会80人。8/7～9長崎大会9人。8/12～17原爆平和展延べ20,709人。10/3脱原発全国集会16人。10/25原発いらんlin上関集会35人。

広島

a. =09/3/4「呉市歌・仰げば尊し」強制に対し呉市教育委員会抗議、3/8国際女性デー広島県集会、3/13海上自衛隊のソマリア沖派遣に反対する座り込み原爆ドーム60人、3/17ソマリア沖派遣抗議府中市役所前=33人、3/20イラク戦争開戦6年・イラクに平和を!3.20ヒロシマ行動原爆ドーム前60人、5/3「輝け9条活かそう憲法」5.3ヒロシマ集会」242人、5.3新聞意見広告、5/20志村墨然人「墨描・中国人強制連行の図」展5日間、6/19海賊対処法案の再可決・成立に対する抗議文送付、7/7平和フォーラム・原水禁中国B会議、7/17日朝友好広島県民の会「朝鮮半島の非核化」問題を考える集い83人、8/12横浜市教育委員会の自由社版歴史教科書採択抗議文送付、9/7今治市および上島町教育委員会の扶桑社版歴史教科書採択抗議文送付、10/16日朝連帯広島県民の会講演会、10/25中国人強制連行・西松建設裁判和解成立報告集会、11/21広島県平和運動センター第15回定期総会、12/8「12.8不戦の誓いヒロシマ集会」110人、広島地区朝ビラ行動7箇所、2/11紀元節復活反対!平和・民主主義・人権を守る2.11ヒロシマ集会160人、2/12「まろうろ民族教育2.12緊急学習会」200人、2/26憲法を守る広島県民会議2010年度定期総会、2/27 2.27日米共同訓練反対日本原集会広島40人

b. =09/3/14「原爆裁判の勝利をめざすヒロシマ集会」110人、4/26 4.26チェルノブイリデーの取り組み①朝ビラ、広島市内各所6箇所②原爆慰霊碑前座り込み60人、東広島市役所前11人、5/9柏崎刈羽原発7号機再稼働に対する抗議、5/25朝鮮民主主義人民共和国の核実験抗議①金正日国防委員長宛に抗議文を送付、5/273団体でも抗議文を送付②核兵器廃絶広島平和連絡会議で、原爆慰霊碑前にて抗議の座り込み100人、3/26、三次市出合いの広場32人、東広島市役所前24人、府中市役所前24人、福山市役所・支所200人、5/31「核廃絶を求める集会」広島YMCAホール170人、6/4広島県原爆被害者団体協議会09年度定期総会、6/9原水禁大会広島大会実行委員会結成、6/22ドキュメンタリー映画「ヒロシマ・ピョンヤン」カンパ要請、7/1第28回反核平和の火リレー出発式、7/23ドキュメンタリー映画「ヒロシマ・ピョンヤン」試写会、7/24第28回反核平和の火リレー到着式、9/5第37回広島県青年女性平和友好祭典、9/24上関原発建設阻止に関する中国電力への抗議打電、10/9上関原発建設反対運動への支援カンパとりくみ、10/16玄海原発3号機MOX燃料装荷の中止を求める抗議文送付、10/25「上関原発いらんlin上関集会」1200人 広島45人、10/30被爆64周年原水禁大会広島県実行委員会、12/7原爆ドーム世界遺産登録集会100人、12/9核兵器廃絶に向けた要請行動 連合・原水禁・核禁会議3団体で広島県知事、県議会議長申入れ、12/12チャリティーコンサート「みんなで作るピースコンサート」広島県被爆二世団体連絡協議会主催、1/27 1.27ネパダデー国際連帯行動原爆慰霊碑前座り込み70人、東広島市役所、府中市役所前でも実施広島県原水禁第79回理事会、広島県原水禁講演会87人、2/16「上関町の原発計画中止を求める特別決議」中国電力申入れ。

山口

a. =09/4/12「4.12愛宕山大集会」(2000名)。5/3憲法記念日講演会「どうなる、どうする憲法のゆくえ」(120名)。7/9～10第34回部落解放・人権西日本夏期講座(20名)。11/14平和憲法ネットワークやまぐち第5回総会と記念講演・シンポ(100名、全体200名)。

b. =09/4/17中電の準備工事「開始」に対する田ノ浦現地抗議行動(全体70名)。4/22「知事意見提出後8年抗議 4.22「知事意見」の徹底した履行を求める山口県庁前集会」(280名)。5/10上関町定例ビラ配布行動(38名)。6/6自然エネルギーや原発を考える学習会(153名)。7/11定例上関全戸ビラ配布行動(35名)。7/27～8/1被爆64周年非核・平和行進(全県400名)。8/3～8/19第24回反核平和の火リレー(県内合計66カ所、960名)。8/4～8/9「被爆64周年原水爆禁止世界大会(広島・長崎大会)」での上関原発中止と原子力政策の転換を求める街頭署名行動。8/5原水禁広島大会フィールドワーク「上関原発現地交流視察ツアー」(51名)。9/6「第35回ヤマグチ原爆死没者追悼・平和式典」「非核三原則の貫徹と核兵器廃絶を誓う」碑除幕式(300人)。9/12上関原発海城工事に対する抗議集会(250名)。9/12定例上関ビラ配布行動(37名)。9/17上関原発海上工事の一時中止を求める要請行動(8名)。9/15～9/18上関原発連続抗議行動(31名)。9/19中国電力の海上工事に対する抗議集会(300名)。10/2上関原発建設中止を求める全国署名を経済産業省へ提出(山口40名、全体100名)。10/25上関町定例ビラ配布行動(33名)。10/25「2009反原子力デー「原発いらんlin上関集会」」(山口432名、全体1200名)。10/1/30上関町ビラ定例配布行動(38名)。2/9～2/14上関町議会議員選挙支援行動(80名)。

香川

a. =09/3/27四国学院労組不当解雇撤回闘争解決報告集会。5/3憲法施行62周年集会-県下各地区(高松・直島・小豆-記念講演会(井筒たかお講師)とチラシ・風船を配布しながらデモ行進、ミニ街頭演説208人、三豊観音寺-講演会(粉川義文講師・元国労)60人、仲多度-講演会(半田滋講師)とデモ70人、丸亀-お城祭りに平和プースを設置してPR、大川-講演会(篠原和男講師)48人、坂出-講演会(藤川亙講師)とチラシ配布等による街頭宣伝。5/16復帰37年「5.15沖縄平和行進」29人。7/21グループ「ストリートビュー」の規制・法整備を求める意見書採択を求める要請行動-採択可決11自治体、継続審議7自治体。9/4第17回部落解放香川県共闘会議-記念講演会「裁判員制度と冤罪の防止」木村清志講師。9/16第46回平和友好祭典-学習と交流45人。10/10米軍機墜落15周年超低空飛行訓練中止を求める四国集会(高知)。10/21国際反戦デー各地区集会-8地区で駅頭チラシ配り。11/1～3第46回護憲全国大会-19人。11/29部落解放地方共闘四国B交流集会(高知)、記念講演会「愛するとき奇跡は創れる」宋富子講師、「解放運動と労働運動」森田益子講師、香川13人。憲法講座-11/23「新政権と平和憲法」森田実講師(200人)、12/13「なぜ私が衆議院選挙候補者となったか」岡平知子講師(93人)、1/31パネルディスカッション「憲法と政治を語る若者」(106人)、2/11「生を肯定できる社会をめざして」稲葉剛講師(164人)。12/5「JR採用差別」12.5香川県集会。12/10食とみどり、水を守る県民会議総会と記念講演「食の安全について」石田道一講師(50人)。

b. =09/5/24「プルスーマル私たちは止められる」愛媛県民集会。7/2原水禁県総会と記念講演会「核兵器廃絶-被爆者の証言」池田精子講師(広島県被爆協)。7/22～24被爆64周年平和行進4コース延べ349人。7/25原水禁四国大会(香川)-記念講演「破綻した原子力政策の転換を」末田一秀講師(自治労脱原発ネットワーク)と大会アピール採択、香川68人。8/4～6広島大会25人。8/7～9長崎大会11人。8/5第22回反核平和の火リレー4コース延べ324人。9/15原子力政策の転換を求める署名5,374筆、上関町の原発建設中止を求める署名5,334筆。10/3N O NUKES FESTA2009(東京)7人。10/25原発反対上関集会(山口)4人。2/13伊方原発プルスーマル中止を求める西日本集会(愛媛)35人。

徳島

a. =09/3/20平和のためのWorldAction徳島(実行委、講師:堤未果ジャーナリスト/450人)。5/3憲法記念日・9条講演会(共催/100人)、憲法キャンペーン(社民党、反核・憲法フォーラム、九条の会とリレートーク街宣・パンフ配布/40人)。7/15第20期部落解放・人権講座(4日にわたる講座)。8/15反戦行動(街宣・ビラ配布/40人)。9/13いのちとくらし、平和を守る女性集会(実行委、講師:酒井徹名古屋ふれあいユニオン/100

a.憲法・平和・人権、b.反核・脱原発にかかわる各地のとりのりみ(2009年3月～2010年3月報告分)

人)。10/10米軍機の超低空飛行訓練中止を求める四国集会(四国B平和フォーラム主催、徳島から約100人)。10/21反戦集会(集会/200人)。11/3九条の会総会(事務局団体)。12/8反戦集会(主催、講師:脇司前議長/140人)。12/8反戦意見広告徳島新聞掲載(53団体1,273人)。10/2/11「日の丸・君が代・天皇制を考える」集会(実行委、講師:新崎盛暉沖繩大学名誉教授/100人)。2/17～18第30回部落解放・人権地方研究集会(実行委、全体集会・8分科会/延べ2200人)。2/26米ミサイル駆逐艦の入港に抗議する徳島県・小松島市要請行動(実行委)、2/28米ミサイル駆逐艦の入港に抗議する2.28集会(実行委、150人)、3/3米ミサイル駆逐艦の入港に抗議する街宣行動(実行委、街宣・ビラ配布)、3/4普天間基地はいらない新基地建設を許さない街宣行動(街宣・ビラ配布/40人)

b.=09/5/24プルサーマル 私たちは止められる愛媛県民集会(5人)。5/25北朝鮮の核実験に関する緊急抗議行動(街宣・ビラ配布40人)。7/25原水禁四国大会(四国B平和フォーラム主催/22人)。8/5～7反核・平和の火リレー(3コース、平和のタバ(各地区実行委)。9/13止めよう!プルサーマル四国B集会(四国B平和フォーラム主催/32人)。9/14愛媛県・四国電力要請行動(2人)。11/14止めよう!伊方原発プルサーマル街宣行動(街宣・ビラ配布、40人)。10/2/13伊方原発プルサーマル中止を求める西日本集会(四国B平和フォーラム主催、64人)。

愛媛

a.=09/2/2第45回護憲大会70人。3/4正光会労組退職金裁判闘争支援行動43人。3/7権利問題研究会学習会65人。3/10全国一般丸之内裁判闘争支援行動58人。3/25日赤労組裁判闘争支援行動85人。5/1～5/3憲法集会ビラ差入れ行動25人。5/3～5.3憲法集会1500人。5/15～185.15沖繩平和行進参加24人。5/19全国一般丸之内商事裁判闘争支援行動63人。5/20宇和島憲法を守る会総会45人。5/22狭山事件の再審を求める市民集会8人。5/23正光会労組を支援する会総会78人。6/3正光会退職金裁判闘争支援行動64人。6/10日赤労組通勤手当裁判闘争支援行動83人。6/142～009年度教科書採択に向けての学習会48人。7/11憲法9条をまもる会総会78人。9/8正光会労組退職金裁判闘争(非公開)支援行動63人。9/30日赤労組通勤手当裁判闘争(判決)支援行動82人。10/10超低空飛行訓練中止を求める四国集会450人。10/24権研学習会65人。11/1～3第46回護憲大会6人。11/5正光会労組不当労働行為労働委員会支援行動57人。11/6日赤労組裁判闘争を支援する会総会89人。11/14～15部落解放四国B交流会100人。11/21第46回愛媛父母と教職員の教育研究会55人。12/7正光会労組不当労働行為労働委員会支援行動54人。1/23JR採用差別の政治解決を求める高知集会2人。1/30普天間に基地はいらない1.30全国集会6人。2/16JR不採用問題解決2.16中央集会3人。

b.=09/2/2プルサーマル反対共同の会学習会25人。2/18プルサーマル反対共同の会四電・県庁申入れ11人。2/24プルサーマル反対共同の会中央要請8人。2/26日本のエネルギー、放射性廃棄物処理について3人。3/25原爆症認定裁判闘争支援行動35人。4/18～19ストッププルサーマル核燃料サイクル阻止全国学習会3人。4/21原爆症裁判支援する会総会65人。5/24伊方原発プルサーマル反対八幡浜集会175人。5/25プルサーマル反対要請行動13人。5/26伊方原発MOX燃料搬入阻止伊方集会48人。6/30原発・原子力施設地県学習会1人。7/11ストッププルサーマル九州B集会2人。7/14～17原水禁、東予・中予街宣自治体要請行動6人。7/27～28原水禁、南予方面自治体要請行動4人。7/29～31青年平和の火リレー120人。8/6石手川原爆慰霊祭85人。8/19～21広島・長崎原爆写真展510人。9/13止めよう!プルサーマル四国B集会170人。9/14四国B、プルサーマル中止を求める要請行動15人。10/3エネルギー政策転換全国集会15人。10/19プルサーマル反対共同の会県要請行動15人。10/25上関原発いらんin上関集会8人。10/30原爆症認定裁判闘争支援する会解散総会55人。12/7四国B平和フォーラム・社民党、プルサーマル申入れ12人。10/1/17伊方とプルサーマル講演会370人。1/18プルサーマル反対共同の会中央要請行動5人。1/21プルサーマル反対共同の会県・四電要請行動35人。2/13伊方原発プルサーマル反対2.13四国集会250人。

高知

a.=09/2/16「いまこそ政治決断を!JR差別問題の解決要求をめざす2.16高知県集会」(118名)。3/19ワールドピース・ナウ3.20高知県集会とデモ(150名)。3/20ワールドピース・ナウ3.20街頭フリートーク(12団体50名)。呉基地フィールドワーク9名。4/1「国鉄分割民営から22年」4.1中央集会への参加(4名)4/9「歌うキネマ」趙縛「砂の器」上演(137名)。4/12～13岩国基地調査「愛宕山に米軍住宅はいらない集会への参加(5名)。4/28「平和憲法号」電車出発式。4/30映画「今夜列車は走る」上映会(97名)。5/3憲法記念日街頭行動(狭山ビラ配布、リレー演説、憲法号を走らそうカンパ活動)(31名)。5/14～18沖繩平和行進(24名)。5/22狭山事件の再審を求める市民集会「無実の叫び46年～東京高裁はただちに事実調べを!」(高知県20名)5/23宿毛非軍事ネットワーク学習会への参加4名(200名)。6/13日朝友好・国交正常化促進会議総会(第27回)日朝連帯青年女性集会「朝鮮半島情勢と日朝国交正常化の課題」講師石坂浩一)。6/282009ピースウェーブ「折鶴2100羽」アーケード吊り下げ。7/24日朝国交正常化連絡会全国総会(代表1名)。8/8日朝友好夏の集い。9/25「全国基地ネット13回総会」(代表1名)。9/26原子力空母母港化1周年神奈川全国集会(2名)。10/5米海軍救難艦「セーフ・ガード」高知寄港許可反対高知県庁申入れ。10/10米軍機墜落15周年 超低空飛行訓練中止を求める四国集会(高知県110名)350名。10/24～10/26部落解放研究第43回全国集会参加(高知県2名)。11/1～3第46回護憲大会(長野市)18名。11/4米海軍「フルゲート艦クロメルン」入港阻止高知県知事申入れ。11/12～13解放共闘26全国交流・地方共闘総会(高知県5名)。11/20部落解放高知県共闘会議総会&学習会(38名)。11/27～28食とみどり・水を守る全国集会(高知県15名)。11/28～29全同教研究全国集会(高知県2名)。12/5四国初中級朝鮮学校訪問交流(高知県8名)四国36名。12/8「12.8戦争を許さない高知県集会」(南京大虐殺の証言)180名。12/15普天間はいらない・新基地建設を許さない12.15緊急集会(代表1名)。12/25中野勇人54日間連続マラソンゴール集会国鉄闘争支援。(代表1名)。12/26～27国鉄闘争支援四国共闘会議09合宿(代表1名)。2010年1/20高知県日朝友好・国交促進会議新春セミナー及び交流会(54名)。1/21米軍ミサイル巡洋艦「レイク・エリー」宿毛港寄港許可反対。高知県申入れ(7団体9名)。1/23JR採用差別問題の政治解決を求める高知県集会(150名)。1/29普天間基地即時返還、辺野古新基地・高知県への自衛隊歓迎行事反対県民集会(180名)。1/30普天間はいらない・新基地建設を許さない1.30集会(2名)。2/1米海軍ミサイル巡洋艦「レイク・エリー」宿毛港寄港現地抗議行動(150名)2/11護憲連合2010年総会及び2.11建国記念の日反対高知県集会、講演「普天間基地移設と辺野古新基地建設反対の闘いと展望」講師=崎山嗣幸(120名)。

b.=5/24被爆64周年「プルサーマルは私たちに止められる」八幡浜集会(高知県4名)。7/25原水禁四国B大会「破綻した原子力政策の転換を」講師末田一秀(高知25名)香川県136名。8/4原水禁高知県大会～核も戦争もない世界をめざして～平和運動センター青年部実行委員会「第22回反核平和の火リレー」(5団体200名)。8/4～6原水禁広島大会(13名)。8/7～9原水禁長崎大会(12名)9/13「止めようプルサーマル」四国B集会(高知24名)170名。9/14プルサーマル計画中止を求める要請行動「愛媛県」四国電力本社」12名(四国四県代表)。10/3NO NUKES FESTA2009集会(5名)。10/25上関原発建設阻止現地集会2名。10/7原水禁高知県民会議09年総会・講演「ピースデポ 田巻一彦氏『核兵器のない世界に向けての課題』(28名)12/5もんじゅ廃炉を求める全国集会(代表1名)12/17伊方3号機プルサーマル計画中止を求める愛媛県申入れ署名23,217筆提出要請行動(四国各県代表6名)。

福岡

a.=09/3/9第2陣・中国人強制連行事件福岡裁判控訴審判決言い渡し及び市民集会(クリスタルビル)150名。3/22WORLD PEACE NOW3.20終わらせようイラク占領!撤退させよう自衛隊ミサイル・パトリオット配備反対福岡県集会・デモ(春日市)700名。4/27～4.28普天間基地の県内移設・基地の新設・強化反対!沖繩県民と連帯する福岡県集会(都久志会館)165名、講師・松本剛琉球新報記者。5/3憲法施行62年、平和憲法に込められたメッセージを世界に広めていくための新聞意見広告(西日本新聞)集約数2,995名。5/13～2009年憲法シンポ(大博多ビル)320名、森田実・講演。10/21国際反戦デー集会・デモ(警固公園)350名。12/16～2009年度県朝鮮学校を支援する会総会(朝鮮会館)40名。10/1/27普天間基地はいらない新基地建設を許さない1.27福岡県集会(都久志会館)220名。3/20戦争も基地もいらぬ3.20WORLD PEACE NOW!「イラク・アフガンから外国軍の撤退を、自衛隊の海外派兵・ミサイルパトリオット配備反対県集会」(県中小企業振興C)、高遠菜穂子講演。

b.=09/4/27原水禁禁止県協議会加盟団体、地区代表者会議(都久志会館)40名。6/10平和行政に関する麻生知事申入れ(知事室)、7/15申入れ回答、意見交換会(県議会議棟)15名。7/22～29被爆64周年非核平和行進、鹿児島本線コース(大牟田～佐賀県鳥栖市)、日豊本線コース(豊前市～佐賀県鳥栖市)。8/6PEACE2009市民の集い(中央市民C)300名。

佐賀

a.=09/2/19佐賀県民主教育学習講演会。2/28核空母「ジョン・C・ステニス」佐世保寄港反対九B集会。2/28～3/1全国青年団結集会。3/14佐賀県青年・女性団結集会。5/3護憲各地区行動。5/13国鉄闘争勝利!県報告集会。5/14～18沖繩平和行進。6/13アジア・アフリカ支援米「田植え」。7/23民主教育をすすめる佐賀県民会議総会・講演会。8/15敗戦の日「平和の集い」。8/15佐賀県青年・女性平和友好祭。9/12「さわぎり裁判」を支える会総会及び「さわぎり」裁判報告集出版記念会。9/18反戦リレートーク集会。9/20アジア・アフリカ「支援米稲刈り」。10/21国際反戦デー各地区集会。11/1～3第46回護憲大会(長野県)。11/7～8九州B勤労協交流集会。11/27食とみどり水を守る全国集会。11/28九州B各県・地区平和運動交流会。12/1県知事・教育長への少人数学級と教育予算の拡充を求める要望書提出。12/8不戦の誓い!平和の集い。12/12JR不採用問題の解決にむけた12.12九州集会。12/15JR不採用問題の早期解決を求める佐賀県集会。12/15普天間基地はいらない!新基地建設を許さない緊急全国集会。12/22佐賀空港への米軍普天間飛行場代替移設に反対する知事申入れ。10/1/26「普天間はいらない新基地建設反対」九州B佐賀県連鎖集会。1/30チェンジ!日米関係「普天間はいらない 辺野古・新基地建設を許さない」1.30全国集会。2/11紀元節復活反対地区自動車パレード、チラシ配布。2/16民主教育をすすめる県民会議対県交渉。3/3民主教育をすすめる佐賀県民会議「講演会」。3/9アジア・アフリカ支援米発送式、食とみどり、水を守る佐賀県民会議総会。3/25高校授業料無償化「朝鮮学校除外」反対チラシ・街宣。

b.=09/2/20川内原発増設反対鹿児島県・薩摩川内市・九電申入れ。2/21川内原発3号機増設反対九B集会。2/27MOX輸送佐賀県承認に対する抗議の申入れ。4/4「4.9反核燃の日」全国集会。4/18STOP!プルサーマル・核燃料サイクル全国学習交流会。5/10さが!NOMOX人文字フェスタ1500人。5/22MOX燃料の使用中止、プルサーマルの凍結を求める九電佐賀支店申入れ、佐賀駅南口座り込み。5/23玄海原発前MOX燃料陸揚げ反対抗議行動。6/14～15第30回原水禁・原爆被害者九州B交流集会(大分)17名(被団協10名)。6/20原水爆禁佐賀県協議会総会。6/30原発・原子力施設立地県打合せ会議。7/10MOX燃料使用の中止とプルサーマル計画の凍結を求める申入れ(佐賀県・玄海町・九州電力佐賀支店)。7/11STOP!プルサーマル、核燃料サイクル九州集会。7/29～8/1九州縦断平和行進550名。8/4～6原水爆禁止世界大会広島5名。8/7～9原水爆禁止世界大会長崎40名。9/14プルサーマルを止めるよう強く求める署名提出417,355筆。10/3NO NUKES FESTA2009集会(エネルギー政策の転換を求める集会)。10/6STOPプルサーマル、MOX燃料の使用中止を求める県集会。10/7MOX使用の中止とプルサーマル計画の凍結を求める申入れ(九電佐賀支店、玄海町長)。10/15MOX燃料装荷の中止を求める九雌雄電力申入れ。10/16MOX燃料の装荷の中止を求める佐賀駅前座り込み。10/24原子力防災訓練監視行動。10/25上関原発建設反対現地集会(山口県)。11/19九州電力佐賀支店交渉。11/21原子力安全・保安院のプルサーマル運転説明会。11/27プルサーマル発電の即時中止を求める県集会。10/2/13伊方原発プルサーマル反対西日本集会。3/15玄海原発「リラッキング」反対知事申入れ。3/17玄海原発「リラッキング」反対玄海町長申入れ。3/23リラッキング反対九電申入れ。

長崎

a.=09/4/1国鉄「分割・民営化」から22年～JR採用差別事件の早期全面解決を求める4.1県集会(200人)。4/11格差×貧困×戦争「生きづらさ」をフツとばせ!～雨宮処凛講演会(市民団体と共催、350人)。4/28～5/23「憲法9条守る?変える?」シール投票(5地区)。5/1第80回メーデー(11地区13会場、約8,000人、平和課題での特別決議採択)。5/3ながさき9条フェスタ2009春(500人)。5/14～17復帰37年5.15沖繩平和行進～派遣(32人、西コース)。5/15～21「5.15」沖繩連帯デー統一行動(4地区4会場400人)。5/16～19「5.18」光州民主化闘争29周年記念式典派遣(2人)。6/19「海賊対処法案」の衆院再可決に反対する緊急集会(長崎40人、佐世保50人)。7/22補給艦「おうみ」インド洋派遣反対集会(30人)。9/12自衛隊の市中パレード反対佐世保集会(100人)。9/18靖国と侵略を考える市民のつどい(70人)。10/12日朝友好の集いin長崎-蓮池透さん講演会(市民団体主催、200人)。10/21～29武力で平和はつくれぬ!自衛隊はインド洋・ソマリア沖から即時撤退を!普天間基地の即時閉鎖!辺野古への新基地建設を許さない!10.21国際反戦デー統一行動(6地区6会場600人)。11/1～3第46回護憲大会(長野市、12人)。11/3分、長崎で憲法を考える-佐高信×田中優子対談講演会(市民団体と共催、400人)。11/8～9九州勤労協第23回研究集会(阿蘇、10人)。11/9金剛山歌劇団2009長崎公演(700人)。11/20教育を語る会(県教組主催)。11/23自衛隊の市中パレード反対大村集会(150人)。11/27～28第41回食とみどり、水を守る全国集会(松江市、6人)。11/28～29九州B各県・各地区平和運動交流会(福岡県、7人)。12/8「12.8不戦の日」平和を考えるつどい(100人)。12/12第9回南京と長崎を結ぶ集い(市民団体主催、80人)。12/16鳩山政権は解決の決断を!JR採用差別事件の早期全面解決をめざす12.16県集会(230人)。12/29原潜「コロンビア」佐世保寄港抗議集会(60人)。1/8原潜「コロンビア」佐世保寄港抗議集会(30人、通算300回)。1/24カネミ油症被害者の救済を求め!ナガサキ集会(実行委主催、200人)。1/30護衛艦「さわぎり」のソマリア沖派遣抗議集会(佐世保、50人)。1/30普天間基地の閉鎖を求める全国集会(東京、12人)。2/1普天間基地の閉鎖を求める九州B連鎖・県集会(佐世保、150人)。2/11靖国と侵略を考える市民のつどい(200人)。2/16「採用差別の日」各地区街頭行動(4ヶ所)。2/18普天間基地の県内移設を許さない大村地区集会(100人)。

b.=4/9反核9の日座り込み(～3/9、1800人、県内9地区12ヶ所)。4/18～19ストップ「プルサーマル・核燃料サイクル」全国交流集会(佐賀市、7人)。5/27北朝鮮の核実験に対する抗議座り込み(140人)。6/14第21回ながさき平和大集会(市民団体主催、300人)。6/14～15第32回九州B被爆者交流集会(別府市、24人)。7/11ストップ「プルサーマル・核燃料サイクル」九州B集会(佐賀市、80人)。7/15～8/4原水禁自治体要請行動(16自治体)。7/27原水禁:岩松元議長と川野新議長を激励するつどい。7/29～8/6第25回反核・平和の火リレー(241区間約390km、472人)。7/31～8/5非核平和行進(700人)。8/4～6原水禁広島大会(25人)。8/7～9原水禁長崎大会(2500人)。8/9原水禁地区集会(6地区7会場、600人)。8/17～24高校生平和大使国連派遣(22人)。9/27第22回核実験に抗議する県内市民団体交流会(市民団体主催、50人)。10/3「NO NUKES FESTA 2009-放射能を出さないエネルギー～」全国集会(東京、15人)。10/6ストップ!プルサーマル、MOX燃料使用中止10.6佐賀県集会(佐賀市、12人)。10/25原発いらん!in上関集会(山口県、5人)。11/18核問題学習会(100人)。11/21第4回核兵器廃絶-地球市民集会ナガサキ「プレ市民対話集会」(100人)。1/24～29NPT再検討会議へむけたピースウォーク(市民団体主催、100人)。1/27ネバダ核問題学習会(90人)。2/6～8核兵器廃絶-地球市民集会ナガサキ(実行委主催)。3/1「被災56年3.1ピキニデー」統一行動(8地区9会場700人)。3/1被災56周年ピキニデー全国集会(静岡市、2人)。3/6～9九州B原水禁「グアム視察」派遣(3人)。

【原爆症認定集団訴訟支援】支援する会・長崎2009年度総会(4/25)、「にんげんをかえせ」中央行動(5/27～29東京、3人)、裁判傍聴:第2陣(6/30、11/16)第1陣控訴審(6/15)、街頭署名行動(7/4、11/7、3/6)/長崎市議・県議・政党・国会議員への要請行動(6/1～5)。

【被爆体験者訴訟活動】提訴2周年・被爆体験者全国協議会総決起集会(11/10)、「支援する会」発足集会(11/23)。

【被爆二世の会の活動】県被爆二世の会総会(7/24)、個人加盟の被爆二世の会総会(3/7)、街頭署名活動(4/12、6/28、11/29)、被爆二世のつどい(4/12、6/28、11/29)、戦争と原爆の遺構めぐり(4/26、7/12、10/18)、「原爆中心碑」清掃活動(8/1、12/20)、全国被爆二世協総会(1/30～31広島市)、自治体申し入れ行動(長崎市3/26、県6/12、県・長崎市10/1)、電話相談窓口(毎週木曜、毎月第4土曜)。

熊本

a.=3/14海上自衛隊のソマリア沖派遣反対座り込み50名。3/20ワールド・ピース・ナウ講演会120名(講師:フリーランサー常岡浩一)。5/3憲法記念日行動「憲法と生存権を考える」講演会120名。5/15平和行進 27名。7/4戦争を語る女たちのつどい「花はどこへいった」映写会140名。8/15太平洋戦争敗戦の日行動「アメリカばんざい」映写会70名。11/1～3憲法理念の実現をめざす第46回全国大会19名。11/8「普天間基地即時撤去、辺野古への新基地建設反対沖繩県民集会」へ連帯する集会70名。11/18映画「いのちの山河・日本の青空II」上映会70名。11/28～29九州B各県各地区平和交流集会14名。12/8太平洋戦争開戦の日を考える行動DVD、ビデオ上映会80名。2010/1/30「普天間基地はいらない 新基地建設反対」1.30全国集会11名。2/2普天間基地はいらない 辺野古新基地建設反対九州B連鎖集会80名。2/11建国記念の日を考える講演会(韓国併合100年-歴史問題から日本の平和を考える-講師:森田実)400名。

b.=原水禁自治体要請行動(47自治体)5/14～6/11。5/21定期総会。6/14第32回九州B原水禁・原爆被害者交流集会16名。7/11「stopプルサーマル!核燃料サイクル」九州B集会46名。7/19高校生平和大使面接19名。7/31熊本地区平和行進120名。8/1八代地区平和行進50名。8/4～6原水禁広島大会14名。8/7～9原水禁長崎大会41名。8/30高校生平和大使報告会60名。10/3 10.3NO NUKES FESTA 2009 9名。10/3人吉・球磨地区反核・平和の集い100名。10/25「上関原発いらん!in上関集会」5名。

大分

a. =09/5/3憲法記念日講演会400人、石坂啓・講師。5.15沖縄平和行進、県C20人、県青年協36人。6/27杵築地区憲法講演会200人、津留雅昭弁護士・講師。8.15戦争に反対する県民集会228名、講師・松元剛琉球新報記者。10/17玖珠地区憲法講演会100人、津留雅昭弁護士・講師。10/24竹田地区憲法講演会200人、津留雅昭弁護士・講師。11/1～3護憲大会19人。11/28～29九州B反戦・反基地交流集会21名。1/30日出生台事前調査隊現地抗議行動100名、12/4および10/1/18大分県・10/1/8防衛省申し入れ。12.8集会148名、講師・安次富浩(沖縄ヘリ基地反対協)。10/1/20普天間基地グアム移転学習会170名、講師・伊波洋一宜野湾市長。1/22日出生台先発隊現地抗議行動150名、1/24本隊現地抗議行動150名、1/26-155mm砲陸揚げ抗議行動(大在公共埠頭)700名。1/30普天間基地は許さない1.30全国集会15名。2/1日出生台現地地区反対集会・デモ(玖珠川原河川敷)500人。2/6日出生台訓練中止、普天間基地即時閉鎖九州B連鎖集会・デモ(大手公園)1,500人。2/10建国記念の日を考える集い大分市講演会200名。2/11建国記念の日を考える集い(佐伯市)450人、蓮池透・講師。

b. =09/5/30原水禁県民会議定期総会205名、伴英幸原子力情報室共同代表・講演。7/1～16九州縦断非核平和行進延べ338名、平和市長会議への参加要請(14自治体加盟、残り4自治体)。8/4～9原水禁世界大会・広島9名、長崎145名。10/2/13伊方原発ブルサール反対西日本集会6名。上関原発反対闘争支援緊急カンパ要請中。

宮崎

a. =★反戦・平和運動／①節目の日(5/3、8/15、12/8、2/11)に「平和を考える集い」を「平和と民主主義を守る県民連合」「9条を守る県民の会」とともに開催それぞれ150名前後の参加。②5.15沖縄平和行進・県民集会に原水禁県民会議とともに参加(40名)。③9/26原子力空母『ジョージ・ワシントン』横須賀母港化1周年抗議、原子力空母配備撤回を求める全国集会3名。④10/3NO NUKES FESTA2009～エネルギー政策の転換を求める全国集会。⑤10/25上関原発建設阻止集会2名。⑥普天間基地の閉鎖と辺野古新基地建設の中止を求める打電。⑦11/18日向灘における「日米共同掃海訓練」の中止及び民間港の軍事利用をさせないための県知事へ抗議申し入れ。⑧12/15普天間基地はいらない新基地建設を許さない全国集会。⑨10/1/28普天間基地はいらない新基地建設を許さない九州B連鎖集会・宮崎集会(ひまわり荘)160名、山城博治・講師。⑩中越地震で被災した柏崎刈羽原発7号機の営業運転移行の同意の撤回への打電。⑪1/30普天間はいらない新基地建設を許さない1.30全国集会。★護憲運動／「9条をまもり憲法をいかす宮崎県民の会」は「平和を考える集い」の共催や、節目の日などの街宣、毎月9の日にチラシ配布などを行うとともに、9/6「第2回憲法セミナー」開催し130名参加、会員拡大が課題。★教育問題／①「教育を明るくする県民連合」(県労組会議も幹事団体)主催で、2/18格差社会の中で、今「真の学力とは何か」を問う「生きる力」としての「学力とは」と題した講演会(講師・岡林稔宮崎大学名誉教授)、7/11宮崎の教育を考える県民の集い(講師・尾木直樹法政大学教授)開催、200名参加。★選挙闘争／参議院選挙比例代表選挙に向けて、社民党や関係団体と協力。★その他／①海上自衛艦「さわざり」の「人権侵害」裁判の支援のとりくみ、九州Bとして一審以来裁判闘争を支援してきましたが、08/8/25福岡高裁判決は、原告請求棄却の一審判決を変更し、国に慰謝料の支払いを命じる逆転勝訴。原告・被告とも上告をしなかったため、原告勝訴の判決が決定し裁判終了。9/12「さわざり」裁判を支える会役員会・裁判報告集出版記念会(福岡)に15名。②国鉄闘争支援～4/1国鉄分割民営化から22年!JR不採用問題の早期解決を求める4.1集会(きゅりあん)8名、11/19JR不採用差別事件の早期解決要求の実現をめざしての宮崎集会110名、講師・国労本部濱中書記長「国鉄闘争の現状と課題」。2/16JR不採用問題解決!2.16中央集会(日比谷野音)8名。③若い組合員の学習・交流の場として、団結塾「ひむCan!」を07年11月に発足(登録塾生は約60名)し、2ヶ月に1回のペースで全体講座を開催。④公共交通を守るとりくみとしては「ふるさとバスを守る県民の会」の活動10年目となり、運動の成果を継承しつつ、全国へ広げる運動を目指して学習会などを開催。コミュニティバス導入の新ガイドラインに意見が反映されるなどの成果。

b. =①定期総会(09/4/25)。②沖縄「平和行進全国団結式、5.15平和行進、普天間基地包囲行動」参加(40名)。③被爆64周年九州縦断「非核・平和行進」キャラバン行動の実施(6/11～8/4)、県内各自治体に対して「核廃絶・平和行政に関する要請」、被団協と原水禁合わせて200名以上参加。④被爆64周年原水禁世界大会・長崎大会～被爆者・労組員・民主団体40名、「語り部の会」との交流。⑤「ヒロシマ・ナガサキ原爆被災資料展」の実施、キャラバン行動時に各自治体に実施を要求、宮崎市などいくつかの市町村で。⑥「8.6」、「8.9」に合わせた各地区での「平和フェスティバル」等の開催。⑦第32回九州B原水禁・原爆被害者の会活動交流集会。⑧その他、米軍再編に伴う新田原基地での日米共同訓練反対やブルサール計画反対など、また、各種署名、財政確立のための物販にとりくむ。

鹿児島

a. =09/3/12「9の日」行動・ソマリア自衛隊派兵反対街宣・チラシ配布(鹿児島市天文館、30人)、3/16アジア・アフリカ支援米発送式(カンボジア・労館前)、4/25えん罪と裁判員制度を考える県民集会(鹿児島市・大谷会館、100人)、4/26国鉄闘争報告集会(鹿児島市・県教育会館、130人)、5/1～10ハンセン病問題資料展(鹿屋市中央公民館)、5/3憲法記念日集会(講師:崎山嗣幸、鹿児島市・県教育会館、225人)、5/3第43回平和憲法を守る大隅地区駅伝大会(鹿屋市)、5/9～10ハンセン病市民学会第5回総会交流集会in鹿屋(鹿屋市文化会館)、5/10奄美地区護憲駅伝大会(奄美市、150人)、6/19JR不採用問題陳情陳述(南種子町議会)、6/19海外派兵法反対街頭宣伝行動(鹿児島市天文館、35人)、6/20日朝問題学習会(講師:出水薫、鹿児島市NCサンプラザ、80人)、8/15不戦を誓う日の集会(講師:中村桂子、鹿児島市黎明館、150人)、9/18不戦を誓う日の集会(講師:伊勢崎賢治、鹿児島市・県教育会館、160人)、10/19JR不採用問題国会議員要請(川内、打越、小里、皆吉、森山、網屋事務所)、10/19鹿児島地区10.21国際反戦デー街頭行動(JR鹿児島中央駅前広場)、10/20JR不採用問題国会議員要請(松下事務所)、10/21奄美地区10.21国際反戦デー集会・デモ(奄美市名瀬小校庭)、10/23JR不採用問題国会議員要請(徳田、加治屋、野村、尾辻事務所)、10/27種子島地区10.21国際反戦デー講演会(講師:杉原洋、西之表市民会館)、10/28屋久島地区10.21国際反戦デー講演会(講師:杉原洋、屋久島町・開発総合センター)、11/1～3第46回護憲全国大会(長野市、鹿児島22人)、11/3かごしま九条の会講演会(講師:辺野真、鹿児島市・県建設センター)、11/8～9第23回九州勤労協交流研究会(熊本県阿蘇、鹿児島6人)、11/11普天間基地の即時閉鎖、伊藤古など県内への新基地建設・移設に反対、沖縄県民と連帯する11.11鹿児島県集会・デモ行進(報告:山城博治、鹿児島市みなと大通り公園、350人)、11/28～29九州B県地区平和運動交流会(福岡県朝倉市、鹿児島9人)、12/6JR不採用問題の解決に向けた県集会(鹿児島市・県教育会館、110人)、12/6取調べの全面録画を求める!市民集会(志布志文化会館)、12/7朝鮮人連行問題学習会(鹿児島市東本願寺大谷会館)、12/8鹿児島B9条キャンペーン(鹿児島市天文館、30人)、12/8不戦を誓う日の集会(講師:今川正美、訴え:さわざり原告&浜松原告、鹿児島市・県教育会館、170人)、12/23国労団結餅つき大会(鹿児島市西口公園、150人)、12/26普天間問題&JR不採用問題申し入れ(川内事務所)。10/1/6普天間問題申し入れ(打越、松下事務所)、1/7普天間問題申し入れ(皆吉、網屋事務所)、1/29普天間基地はいらない、新基地建設を許さない県集会・デモ行進(報告:山城博治、鹿児島市みなと大通り公園、250人)、1/30沖縄基地建設反対全国集会(東京・日比谷野音、鹿児島11人)、2/11紀元節復活に反対し、思想信教の自由を守る県民集会(講師:和田春樹、鹿児島市黎明館、220人)、2/21JR不採用問題解決座込み・集会(鹿児島中央駅前、100人)、2/28阿久根市長問題県民集会(阿久根市グランヴェーあくね、600人)。

b. =09/3/10原発陳情陳述(伊佐市議会)、3/22川内原発を考えるセミナー(薩摩川内市)、3/24原子力防災対策要請(県庁、8人)、4/18～19ストップ!ブルサール・核燃料サイクル全国活動・学習交流会(佐賀市、鹿児島11人)、4/23屋久島地区脱原発学習会(屋久島町開発総合センター、25人)、4/24原発増設反対要請行動(屋久島町)、5/10第6回脱原発講座(講師:石橋克彦、薩摩川内市農会、130人)、5/14南薩地区非核・平和行進事前要請(南九州市・南さつま市・枕崎市・指宿市)、5/15北薩地区非核・平和行進事前要請(薩摩川内市・さつま町・出水市・長島町・阿久根市)、5/18被爆64周年非核・平和行進(奄美市・龍郷町・大和村)、5/18始良伊佐地区非核・平和行進事前要請、5/19被爆64周年非核・平和行進(宇検村・瀬戸内町)、5/20被爆64周年非核・平和行進(県～自転車キャラバン&徒歩行進～鹿児島市・十島村)、5/21被爆64周年非核・平和行進(日置市・いちき串木野市)、5/22被爆64周年非核・平和行進(出水市・長島町・阿久根市)、5/25被爆64周年非核・平和行進(南九州市・南さつま市・枕崎市・指宿市)、5/25原水禁学習会(講師:荒川譲、指宿市民会館、30人)、5/27被爆64周年非核・平和行進(始良町・蒲生町・加治木町・霧島市・湧水町・伊佐市)、5/28被爆64周年非核・平和行進(曾於市・志布志市・大崎町・東串良町・肝付町)、5/28原発増設問題県議会県民連合勉強会(鹿児島県議会)、6/1被爆64周年非核・平和行進(薩摩川内市・さつま町)、6/2被爆64周年非核・平和行進(垂水市・鹿屋市・錦江町・南大隅町)、6/10非核・平和行進の引継ぎ(水俣市教育会館、鹿児島9人)、6/14～15第32回九州B原水禁・

原爆被害者活動交流集会(別府市、鹿児島15人)、6/16原発陳情陳述(始良町議会、湧水町議会)、6/17原発陳情陳述(南さつま市議会)、6/19原発陳情陳述(南九州市議会)、原発はもういらない県内連続講座～講師:大泉昭一&相沢一正(7/2、鹿屋市 肝属教育会館、90人)、(7/3、鹿児島市・県民交流センター、60人)、(7/4、南さつま市民会館、45人)、(7/4、串木野・さのさ荘、110人)、(7/5、薩摩川内市市民会館、100人)、(7/5、加治木町加音ホール、50人)、7/11ストップ!原発・ブルサマー・核燃サイクル九州B集会(佐賀市、鹿児島51人)、7/23原発陳情陳述(霧島市議会、指宿市議会)、8/4～6原水禁世界大会広島大会(広島市、鹿児島5人)、8/6増設止めよう!100日行動・県知事署名提出行動(県庁)、8/7～9原水禁世界大会長崎大会(長崎市、鹿児島55人)、9/2増設止めよう!100日行動・県知事署名提出行動(県庁)、9/30環境大臣へ抗議文送付(増設反対県共闘&反対連協)、10/2環境大臣あて抗議文に関わる要請(近藤正道事務所)、10/3NO NUKES FESTA2009(東京・明治公園、鹿児島45人)、10/14第8回脱原発講座(講師:矢部忠夫、薩摩川内市国際交流センター、300人)、10/22原発陳情陳述(さつま町議会)、10/25原発いらん!In上関集会(山口上関町、鹿児島7人)、11/13核兵器廃絶鹿児島地区三団体街宣行動(鹿児島市旧三越前)、11/20核兵器廃絶・平和鹿児島県集会(講師:田巻一彦、報告:岡元実沙貴、鹿児島市・宝山ホール、100人)、12/5もんじゅを廃炉に!全国集会(福井県敦賀市、鹿児島3人)、12/10奄美市議会原発問題勉強会(奄美市議会)、12/18高レベル放射性廃棄物問題申入れ(南大隅町役場)、12/18鎌中ひとみ「原発を考える講演会」(サンエール鹿児島、50人)、12/22原発陳情陳述(霧島市議会)、10/1/18川内原発防災訓練監視行動事前打合せ(北薩B平和セ、21人)、1/19川内原発防災訓練監視行動(薩摩川内市&いちき串木野市、25人)、1/23第9回脱原発講座(講師:伴英幸、薩摩川内市、150人)、2/10川内原発建設反対連協・川内原発事故申入れ(川内原発)、2/10川内原発温排水拡散・再循環問題県議団説明(県議会県民連合)。

沖 縄

a.b.=09/4/1・8・15・22・29辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。4/2～3米艦船の石垣港入港阻止集会及び行動(石垣)。4/18-5.15平和行進青年連絡会ピース・ラリー2009(名護市・本部町)。4/18 ボーリング調査阻止行動現地集会(辺野古海岸)。4/28米軍再編・グアム移転協定糾弾!基地のない平和な島を求める4.28県民集会・デモ行進(県民ひろば)。5/11沖縄防衛局による高江住民への「通行妨害禁止の仮処分申請」第3回尋問・地裁前支援集会(那覇地裁前)。5/14-5.15平和行進全国結団式(県立武道館)。5/15-5.15平和行進1日目(東・西・南コース)/5.15平和行進八重山コース。5/16-5.15平和行進2日目(東・西・南コース)/5.15平和行進宮古コース。5/17-5.15平和行進3日目(東・西・南コース)/平和とくらしを守る県民大会(宜野湾市海浜公園屋外劇場)。5/26普天間基地爆音訴訟控訴審第2回公判事前集会(福岡高裁裁判所那覇支部前、共催)。6/3・10・17・24辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。6/5陸自ヘリの体験搭乗会に対する抗議行動(石垣空港、共催)。6/10-4.28から6.23の歴史を学ぶ学習会(教育福祉会館)。6/18米海兵隊パラシュート降下訓練緊急抗議行動(辺野古)。6/20自衛隊艦船の西表上原港入港反対に対する抗議行動(石垣、西表島)。6/24沖縄防衛局による高江住民への「通行妨害禁止の仮処分申請」第4回審尋・地裁前支援集会(那覇地裁前、共催)。7/1・8・22・29辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。7/7・14・21・28高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。7/14普天間爆音訴訟控訴審第3回公判事前集会(福岡高裁那覇支部、共催)。7/24新嘉手納基地爆音訴訟裁判最高裁闘争勝利集会(東京、沖縄からの訴え)。7/27高江通行妨害仮処分『第5回審尋』事前集会(那覇地方裁判所前広場、共催)。7/28自衛隊与那国島配備に反対する集会(県民ひろば)。7/29・30自衛隊与那国島配備に反対する要請行動(沖縄防衛局・外務省沖縄事務所・県知事)。8/1高江座り込み行動2周年報告会(東村農研研修施設)。8/4・11・18・25高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。8/4～7被爆64周年原水爆禁止世界大会広島大会参加(広島県)。8/5・12・19・26辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。8/7～10被爆64周年原水爆禁止世界大会長崎大会参加(長崎県)。8/11核兵器廃絶1000万人署名街頭行動(県民ひろば)。8/13普天間8.13抗議集会・座り込み行動・デモ行進(宜野湾市役所正面玄関前)。8/19辺野古違法アセス訴訟事前集会(那覇地裁前)・結団式(八汐荘、共催)。9/1・8・15・29高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。9/2・9・16・30辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。9/18普天間基地の即時閉鎖・辺野古新基地建設反対!9.18県民大会(県民ひろば)。9/18普天間基地爆音訴訟控訴審第4回公判事前集会(福岡高裁那覇支部、共催)。9/29県民大会決議を実現させる県民集会(県民ひろば)実行委員会。9/30核廃絶1000万人署名街頭行動(県民ひろば)。10/2「辺野古新基地建設反対9.18県民大会」要請行動(沖縄防衛局・外務省沖縄)。10/6・13・20・27高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。10/7・14・21・28辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。10/10辺野古新基地建設白紙撤回アセス作業中止を求める市民集会(辺野古の浜)。10/20普天間爆音訴訟控訴審第5回公判事前集会(福岡高裁那覇支部)。10/21国際反戦デー沖縄県集会(県民ひろば)。10/22～23「辺野古新基地建設反対9.18県民大会」上京要請行動(首相官邸・防衛局・外務省)。11/1～3第46回護憲大会(長野県)。11/3・10・24高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。11/4・11・25辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。11/8-11.8県民大会(宜野湾市海浜公園屋外劇場、実行委員会)。11/13米兵によるひき逃げ死亡事故糾弾!緊急抗議集会(トリステーション)。11/19普天間爆音訴訟控訴審第6回公判事前集会(福岡高裁那覇支部)。12/1・8・15・22高江ヘリパット建設阻止座り込み行動(東村高江)。12/2・9・16辺野古への新基地建設阻止現地行動(辺野古)。12/17辺野古移設ありきの日米合意を許さない12.17県民集会(教育福祉会館)。10/1/16第5期平和ガイド養成講座(沖縄市役所)/フィールドワーク(中部基地、辺野古他)。2/13自衛艦の民間港寄港に反対する緊急抗議集会(那覇港安謝新港埠頭中央ベース)。2/18～26高江ヘリパット建設沖縄防衛局現地説得行動(高江N1ゲート)。2/27第5期平和ガイド養成講座フィールドワーク(南部戦跡)認定フィールドワーク。2/28高江ヘリパット建設反対現地集会(東村高江区公民館前広場、共催)。3/1被災56周年 3.1ビキニデー沖縄県集会(自治会館)。3/9政府による普天間基地の県内押し付けに反対し県議会決議の実現を求める3.9緊急集会(八汐荘)。